

[日本語 / Japanese]



Oregon, USA

PORTLAND MINI GUIDE

ポートランド・ミニガイド

TRAVEL
PORTLAND



アメリカ北西部、オレゴン州最大の都市ポートランドは、クリエイティブなカルチャーと自然が心地よく溶け合う街。

国内外から注目を集める食文化は、フードカートから洗練されたレストランまでバラエティ豊か。それぞれの地域の街角で地元のクラフトビールやこだわりのコーヒーを手に人々が集い、語らう光景は日常そのもの。

独創的なアートや音楽、クラフトは街に彩りや自由な空気をもたらし、個性あふれるローカルショップでの買い物は、消費税なしで楽しめる。

すぐそこに広がる公園や川、森などで気軽に自然を満喫できる一方、コンパクトな街なかは公共交通や自転車、徒歩で巡りやすく、サステナブルな暮らしが根付いた環境先進都市。

訪れる度に新しい発見があり、また戻ってきたくなくなる街——それがポートランド。

TABLE OF CONTENTS

p_4	Portland's History: Life and Culture ポートランド：クリエイティブな暮らしとカルチャーの歩み
p_6	What's New 最新トピック
p_8	How People Shape a Livable City 主役は住民。街をユニークで心地よくしている取り組み
p_10	Top 10 Things to Do in Portland 「ポートランドでしたい10のこと」
p_12	Neighborhoods ネイバーフッド・ガイド



p_16	Coffee
p_17	Tea & Smoothie
p_18	Brunch
p_20	Food Carts
p_22	Dinner
p_25	Market Events
p_26	Sweets & Baked
p_28	Beer
p_30	Wine, Cider, Spirits, Cocktail
p_31	Bar & Nightlife
p_32	Shop
p_33	Craft & DIY
p_34	Art & Culture
p_35	Music
p_36	Sports & Outdoor
p_38	Park & Trail
p_39	Local Products
p_40	Hotel

p_42	Portland Events イベント目掛けてポートランド！
p_43	Basic Information of Portland / Getting to Portland ポートランドの基本情報／ポートランドへの道のり
p_44	Getting Around ポートランド市内の歩き方
p_47	Portland Tours ポートランドの現地ツアー
p_48	Around the Region 周辺地域紹介

PORTLAND MINI GUIDE

※掲載情報は2025年9月時点のもの。

Portland's History: Life and Culture

ポートランド：クリエイティブな暮らしとカルチャーの歩み



フーディーを魅了する食のシーン、気軽にアウトドアを楽しめる自然環境、アートにクラフト、音楽など、多様なカルチャーにあふれているオレゴン州ポートランド。市が誕生したのは1851年と、比較的若い都市だ。

コロンビア川とウィラメット川という2つの川が交差する地点に位置することから、古くからチヌーク族やマルトノマ族など多くのアメリカ先住民が住み、交易を営んでいた。19世紀初頭にはヨーロッパ系アメリカ人の毛皮商人や探検家たちがこの地域に足を踏み入れるようになり、やがて毛皮交易の拠点となった。19世紀半ばになると「オレゴン・トレイル」をたどり、豊かな土地を求めて多くの開拓者が移住。さらに中国や日本からも移民が太平洋を渡り、現在のオールドタウン・チャイナタウンを形成していった。



工業の衰退から生まれた新たな文化 コミュニティ主導で環境先進都市へ

1880年代～1910年代に木材の街として栄えたポートランドは、港湾交易を背景に発展し、第二次世界大戦中には造船業の拠点としても成長。しかし、その後の工業の衰退により、ダウンタウンや川沿いには使われなくなった倉庫や工場が空きスペースとして広がることに。こうした空間が次第に若いアーティストやミュージシャンたちが安価で自由に使える拠点となり、1980年代末から90年代にかけてパンクやインディーロックのムーブメントが芽吹き、DIY精神が街のカルチャーを形成していく。そして、その価値観は音楽やアートのみならず、食文化やスモールビジネスなどにも波及していった。

2000年代には、かつて倉庫街だったパール・ディストリクトがギャラリーやカフェ、ブティックなどと、上階に住居やオフィスが入るミクストユースの街区として再生。かつての工業地帯は、職住と街のにぎわいが融合するウォークアブルなエリアへと姿を変えた。

一方で、ポートランドは環境課題にもいち早く取り組んできた。1970年代の渋滞や大気汚染を背景に市民運動が高まり、高速道路や駐車場を公園に変え、ライトレールなどの公共交通や自転車道を整備。さらに都市成長境界線を導入し、都市の拡大を一定の範囲に抑えることで、外側の農地や自然を守りながらコンパクトなまちづくりを進めた。こうした方針や活発な市民活動は現在も息づいており、市内にはエネルギー効率に優れたグリーン建築や地元の木材を活用した先進的な建物が数多く立ち並び、歴史的建築物のリノベーションも盛ん。コミュニティ主導のまちづくりが都市全体に広がっている。

多様性と自由な発想を尊重し 地元を支え合う気風とDIY精神

このような歴史の延長線上に食文化も多彩に発展し、周辺の豊かな環境の農場で育つ高品質で新鮮な野菜や果物がシェフたちを惹きつけていく。レストランを起点に“Farm to Table（農場からテーブルへ）”の考え方が広まっていき、地元農家を応援するファーマーズマーケットも人気を呼ぶようになった。また、フードカートは多様な背景を持つ人々のチャレンジを後押しし、国際色豊かな料理を提供する場として街に定着。旬の食材を生かした料理が日常的に楽しめ、観光客をいざなう美食の街となった。

その背景には、新しいものを歓迎し、スモールビジネスや挑戦する人を応援する街の土壌がある。地元を支え合う気風とDIY精神が、クラフトビールやコーヒーなどを含めた飲食から、アートやデザインまで幅広い領域で独自のクリエイティブな文化を育んできた。

スポーツとアウトドアも、ポートランドの暮らしには欠かせない。人々は日常的に自転車やランニングで街を駆け、週末には近隣の山や川などで自然を楽しむ。郊外のビーバートンにはナイキの本社があり、コロンビア・スポーツウェアもポートランドが発祥。こうした企業の存在もスポーツやウェルネスをライフスタイルとして定着させ、街から世界へカルチャーを発信する基盤となっている。

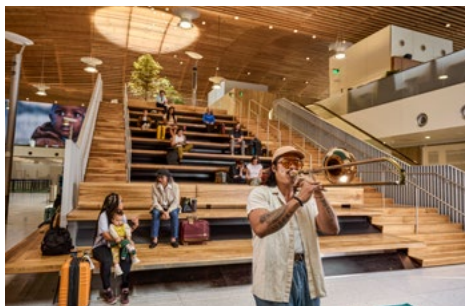
このように、産業の空洞化が創造の余白を生み、住民主体のまちづくり政策が暮らしの方向性を定め、そこに住む人たちが自らの手で遊び心をもってコミュニティを育ててきた歴史の積み重ねが、いまのポートランドを形づくってきた。“Keep Portland Weird（ポートランドは変わり者でいよう）”という合言葉に象徴されるように、多様性と自由な発想を尊重する文化がそこにある。

訪れる人は持続可能でユニークな空気の中に、これからのライフスタイルのヒントを感じ取ることができるはず。この街の“ちょっと変わった”カルチャーを楽しんで、あなただけのポートランドを発見する旅に出かけよう。



What's New

最新トピック



James Beard Public Market

地元の食文化の魅力あふれる
マーケットが26年オープン予定

地元の多彩な食材や商品が1年中いつでも手に入るJames Beard Public Marketが、ダウントウン中心部に2026年オープン予定。地元出身のアメリカ料理界の巨匠、ジェームズ・ピアードの食への情熱や哲学を受け継ぐこの屋内マーケットには、新鮮な農産物や肉、乳製品、職人の手による加工食品などが一堂に会する。地域の食の未来を支える新たなランドマークとして、観光客にとってもオレゴンの自然の恵みや地元の食文化に出会える場所となる。

ジェームズ・ピアード・パブリック・マーケット
jamesbeardpublicmarket.com /  james_beard_public_market

Portland International Airport

空港で過ごす時間も
ポートランドらしさを満喫

旅の玄関口として来訪者を迎えるポートランド国際空港(PDX)。大規模リニューアルにより、2024年8月に新たなメインターミナルがオープンし、オレゴンらしい自然と文化、地元愛があふれる空港として生まれ変わった。持続可能な方法で伐採された地元産の木材で覆われた波打つような大屋根と、広大な天窗からは自然光が降り注ぐ。2025年ユネスコ・ベルサイユ賞では「世界で最も美しい空港」に選出された。

さらに、地元の人気ショップやグルメも勢揃い。ポートランドでの最後の食事に舌鼓を打ったり、コーヒーやクラフトビールでリラックスしたり、“消費税ゼロ”での買い物も楽しめる。街なかと同じようにポートランドの魅力を満喫できる空港だ。

ポートランド国際空港
flypdx.com /  pdxairport

Portland Art Museum

ロスコ・パビリオンを新設
より多様で開かれたアート体験

Portland Art Museum (p.34) は拡張・改修プロジェクトにより、ポートランド育ちの画家マーク・ロスコの名を冠したパビリオンを新設。このガラス張りの新館が、既存の歴史的な2つの建物を結び、美術館の新たな顔となる。常設展示はテーマ重視で再構成され、新収蔵品も多数。回遊性や教育機能も向上し、地域社会でアートと人をより深くつないでいく(2025年11月20日から一般公開予定)。

ポートランド・アート・ミュージアム
portlandartmuseum.org /  portlandartmuseum



現地での観光情報は
Portland Visitor Centerで



ダウントウンのウエストエンド地区にポートランド・ビジターセンターがオープン。知識豊富なスタッフが常駐し(英語での対応)、レストランや観光スポットなどの情報を提供。地図やパンフレットが多数揃い、Wi-Fi、デバイス充電設備、飲料水サーバーも無料で利用できる。

1132 SW Harvey Milk St., Suite 104 / (503) 427-1372
travelportland.jp /  odnarotravel



How People Shape a Livable City

主役は住民。街をユニークで心地よくしている取り組み

Point 01

都市と自然が融合した水辺カルチャー



ウィラメット川では、Human Access Project などの市民団体が中心となって水質保全や環境整備、安全性向上が進められ、日常的に楽しめる水辺カルチャーを醸成。東岸にある大型の浮き桟橋、Kevin Duckworth Memorial Dockは、釣りやスイミングの公認スポット。西岸のMarquam Bridgeのすぐ下のPoet's Beachでも、夏場は水辺遊びと近隣ショップでレンタルしてSUP、カヤックなどを楽しめる。

Point 03

食文化の象徴、ファーマーズマーケット



地元の生産者と直接会話し、新鮮で高品質な食材を買えるファーマーズマーケットは、住民やレストランのシェフたちが仕入れに通い、観光客も訪れるポートランドの台所。リユース容器やコンポストの導入など環境に配慮した取り組みや、食育プログラムも実施され、食を通じて幅広い世代が集う活気に満ちたコミュニティのハブとなっている。

Point 02

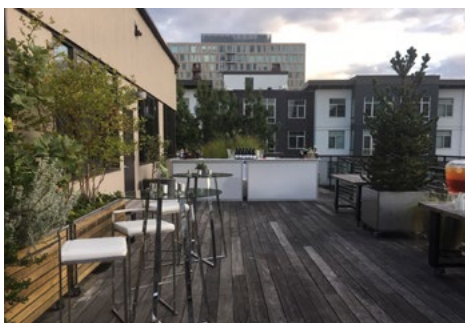
自転車や公共交通で快適に市内を移動



1970年代以降、交通渋滞と大気汚染を背景に、車に依存しない、人と環境優先の交通まちづくりを推進。都市の主要エリアを公共交通のMAXライトレール、ストリートカー、バスが網羅し、市内の広範囲には自転車専用レーンが張り巡らされた。Tilikum Crossingは自家用車が通れない公共交通と自転車、歩行者専用の橋で、サステナブルな都市交通を象徴している。

Point 04

都市全体に広がるグリーン建築



歴史的な建物の再利用や新築の環境配慮型設計により、環境先進都市のモデルを体現。行政の積極的な政策と民間企業の取り組み、市民団体の活動が一体となっているのが特徴だ。その先駆けが、パール地区のEcotrust Building。元レンガ倉庫を再生し、リサイクル材や自然光を活用した省エネ設計に加え、雨水を再利用するシステムや屋上緑化も取り入れている。

サステナブルでクリエイティブ、食文化も豊かで暮らしやすい——

そんな魅力を形づくっている、ポートランドのユニークな8つの取り組みをご紹介します。

散策しながらこれらの点にも注目してみると、この街をより深く知り、一層楽しめるはず。

Point 05

街と人々をつなぎ、活性化する公共アート



建物や橋、公共施設など街中に広がる多彩なミューラル（壁画）。これらは単なる装飾ではなく、地域の歴史や多様性、社会的メッセージを映し出している。Portland Street Art Allianceなどの団体が行政や企業、コミュニティと協力して、アーティストによる壁画制作の機会を主導。人々の声や創造性を表現したアートが色豊かな景観となり、日常空間を活性化している。

Point 07

交差点や道路を彩る住民参加型アート



サウススイーストの住宅街をはじめ、数十箇所以上に点在するストリート・ペインティング。非営利団体City Repair Projectを中心に行政の支援も得て、住民とアーティストが連携して交差点や道路をカラフルに彩っている。住民同士が協力して描いたアートで普段の道路が生まれ変わり、コミュニティの絆も深まって、日常の風景に親しみと活気が生まれている。

Point 06

地域の食と生活に根差した都市型農業



空き地や公園を活用した、市民のための作物栽培の場がコミュニティガーデン。市が支援し、60箇所以上が住民団体やボランティアの協働で運営され、地域の健康的な食生活や自給率向上、環境保全の役割も担う。また、The Side Yard Farmのようなアーバンファームは地元レストランへの供給やコミュニティ支援型農業（CSA）のほか、農園での食事会などのイベントも行い、地域を農と食でつなぐ拠点となっている。

Point 08

歩道で見つかる小さな幸せ



通りを散策していると出くわすことがあるユニークなミニギャラリーやミニ図書館、詩の展示など。これらは住民が自宅の庭先や歩道の片隅に自ら設置している小さなアート作品で、pdxsidewalkjoy.comのマップには100箇所以上のスポットが掲載。形式にとらわれない創意工夫と遊び心が、近隣住民との交流を促し、日常の通り道に笑顔を広げている。

①

Portland Farmers Market
マーケットでローカルの食文化を体験



土曜の朝〜昼頃に目指したいのはポートランド州立大学 (PSU) キャンパス内でのファーマーズマーケット。季節の野菜や果物、多彩なフードやドリンクの出店が並び、地元の食文化に直に触れられる。春から秋は他にも複数の曜日、場所で開催されるのでウェブサイトをチェック。

ポートランド・ファーマーズマーケット / 1803 SW Park Ave.
portlandfarmersmarket.org / portlandfarmers

③

International Rose Test Garden
街を象徴するバラ園の色彩と香りを堪能



ワシントン・パーク内に位置し、600種類以上、約1万本の色鮮やかなバラが咲き誇る世界屈指のバラ園。ポートランドが「バラの街」と呼ばれる由来となった。美しいバラの香りとともに、ダウンタウンの街並みやマウントフッドの絶景を堪能できる。

インターナショナル・ローズ・テスト・ガーデン / 400 SW Kingston Ave.
portland.gov/parks/washington-park-international-rose-test-garden

④

Portland Aerial Tram
空中散歩で市街や山々を一望



ダウンタウンのサウス・ウォーターフロントと、OHSU (オレゴン健康科学大学) のキャンパスがあるマーカム・ヒルの丘の上を結ぶロープウェイ。市民の足としてだけでなく、市街や遠くマウントフッドまで一望できるビュースポットとして人気。

ポートランド・エアリアル・トラム / 3303 S Bond Ave.
gobytram.com / theportlandtram

②

Portland Japanese Garden
日本文化を発信する本格庭園で静寂に浸る



ワシントン・パーク内の高台に位置し、「日本国外で、最も美しく本格的な日本庭園」と評される。2017年に隈研吾氏の設計による拡張プロジェクトが完成。都会の静寂なオアシスであるとともに、庭園を媒介とする国際的な文化交流の場となっている。

ポートランド日本庭園 / 611 SW Kingston Ave.
japanesegarden.org / portlandjapanesegarden

⑤

Pittock Mansion
歴史ある邸宅博物館と美しい庭を探访



ノースウエストの丘の上に20世紀初頭に建てられた邸宅で、博物館として一般公開。家具や美術品、写真などの展示を通して、実業家ピットック夫妻の生涯と街の歴史、当時の暮らしについて学べる。裏庭からのダウンタウンの眺めが素晴らしい。ホリデーシーズンにはクリスマスツリーなどの特別展示も。

ピットック邸 / 3229 NW Pittock Drive
pittockmansion.org / pittockmansion

⑥

Powell's City of Books
街のカルチャー拠点で本の世界にどっぷり



ダウンタウンの1ブロック全体を占める広さの大型書店で、色分けされた9つのエリアに100万冊以上の新刊と古書を網羅。カフェも併設され、本好きなら時間を忘れて過ごせる、まさに「本の街」。ポートランド・カルチャーを体験するのに外せないスポット。

パウエルズ・シティ・オブ・ブックス / 1005 W Burnside St.
powells.com / powellsbooks

⑨

Craft Beer
ブルワリーを巡って多彩なビールを飲み比べ



ポートランドは70軒以上のブルワリーがひしめき、徒歩や自転車で巡れる、まさにビール天国。定番のIPAから実験的な変わり種まで、幅広いスタイルのビールを楽しめる。お店の人に他におすすめのブルワリーを聞いたら教えてくれるほど、横のつながりも強い。

クラフトビール情報 → p.28-29

⑦

Portland Saturday Market
地元のアート、音楽、食を五感で味わう



毎週開催されるアートとクラフトのマーケットとしては、全米で最大規模。オールドタウン・チャイナタウンの会場に地元のクラフト作家やアーティストのブース、バラエティ豊かなフードの出店が並び、ライブ演奏と併せて五感で楽しめる屋外マーケット。

ポートランド・サタデー・マーケット / 2 SW Naito Parkway
portlandsaturdaymarket.com / portlandsaturdaymarket

⑧

Donuts & Coffee
ドーナツとコーヒーでホッと一息



朝でも夜でも時間帯を問わず、ポートランドのクラフトな飲食カルチャーを手軽に楽しめるのがドーナツとコーヒーの組み合わせ。このガイドに掲載のショップをはじめ、個性あふれるドーナツ店やスペシャルティコーヒーの名店を巡り、食べ歩きでお気に入りの味を探すのも楽しい。

ドーナツ情報 → p.26-27
コーヒー情報 → p.16-17

⑩

Portland Spirit
水上からの眺めで楽しむポートランド



ダウンタウンから出航するクルーズ船で、思い出に残るツアーを。街並み、歴史ある橋、夜景など四季折々の様々な景色をウィラメット川からゆったり眺めて、街の魅力を満喫できる。ランチやディナーなど、船上で調理された食事を楽しめるクルーズも。

ポートランド・スピリット / 1010 SW Naito Parkway
portlandspirit.com / portlandspirit



Illustration: Subin Yang

Neighborhoods

ネイバーフッド・ガイド

ポートランドは東西南北に大きく6つの地区に分けられ、さらに地元の人々が暮らす「ネイバーフッド」と呼ばれる商業地区がある。街の中心を流れるウィラメット川が東西を、Burnside Streetが南北を分ける境界。それぞれの地区の個性あふれるネイバーフッドで食べて、飲んで、歩いてみれば、地元の暮らしや自由な感性に触れることができる。

Northwest

(NW)

ノースウエスト

洗練されたカルチャーやグルメと、すぐ近くに広がるフォレスト・パーク (p.38) の大自然の両方を楽しめるエリア。都会的な雰囲気のパール・ディストリクトは、スタイリッシュなショップやギャラリー、本好きの聖地 Powell's City of Books (p.11, 34) などが軒を連ねる。

NW 23rd Ave. 周辺のノブヒルはおしゃれなブティックやカフェが集まり、美しいビクトリア朝建築の街並みを歩くのが楽しい。

市内で最も古くから栄えたオールドタウン・チャイナタウンには、ナイトライフのスポットや Deadstock Coffee (p.16) など新しいカルチャーを発信している店があり、週末は全米最大級の屋外アート&クラフト市のサタデー・マーケット (p.11, 25) で賑わう。



Northeast

(NE)

ノースイースト

ポートランド国際空港 (PDX) がある都市の玄関口で、歴史と新しいカルチャーが同居するエリア。Alberta St. はユニークなギャラリーやショップ、飲食店がひしめき、色鮮やかな壁画が点在するストリート。毎月最終木曜には通り全体が音楽やアート、パフォーマンスで賑わう Last Thursday (p.25) が開催される。

ロイド・ディストリクトは男女プロバスケットボールチームの本拠地 Moda Center やコンベンションセンターがあるイベントの中心地で、公共交通でのアクセスも便利。ハリウッド地区は、地名の由来となった歴史的な映画館 Hollywood Theatre がランドマーク。老舗から Xiao Ye (p.24) のような新世代レストランまで、国際色豊かでクリエイティブな食体験も充実。





Southeast (SE)

サウスイースト

ポートランドの多様でクリエイティブな精神が色濃く反映されたエリア。住宅街と隣り合うのんびりとした雰囲気の中で、センスあふれるフードやドリンク、カルチャー、ショッピングを幅広く体験できる。Hawthorne Asylum (p.21) をはじめ、気軽にグルメを味わえるフードカートの選択肢も豊富。Hawthorne はヴィンテージやブティック、レストランなどこだわりのショップが軒を連ねる大通り。東へ少し足を延ばせば、Mt. Tabor Park (p.38) の丘の上からの眺望を楽しめる。

Division / Clinton には、多彩なレストランやカフェのほか、街の映画文化を長年支えてきたシアターも。家族連れには、体験型の展示を雨の日でも楽しめる OMSI (オレゴン科学産業博物館、p.34) が人気。



North (N)

ノース

N Mississippi Ave. は歩いて回れる範囲に人気のレストランやバー、ブルワリー、フードカートなどが集まり、バラエティ豊かなローカルショップでの買い物も楽しめる。音楽好きなら Mississippi Records (p.35) でレアなレコードを探したり、夜は Mississippi Studios (p.35) でのライブへ。東へ数ブロック行った N Williams Ave. にも EEM (p.22) をはじめ、ここでしか出会えないフードやドリンク、ショップが並び、徒歩や自転車で併せて散策するのが楽しいカルチャーエリア。

そして北部の St. Johns には小さな街ならではの魅力があり、ランドマークの美しい吊り橋 St. Johns Bridge の下に広がる Cathedral Park でリラックスして過ごせる。



Southwest & South (SW, S)

サウスウエスト & サウス

コンパクトで緑豊かなダウンタウンには、ショップやレストラン、カフェやバー、ミュージアム、ファーマーズマーケット (p.8, 10, 25) が開かれる公園など、徒歩圏内に多くの魅力的なスポットが揃っている。市内で最もホテルが集中していて滞在にも便利で、充実した公共交通で他のネイバーフッドへのアクセスも容易。

ダウンタウンからライトレールで15分のワシントン・パークには、「バラの街」を象徴する壮観なローズ・ガーデン (p.10) や本格的な日本庭園 (p.10)、動物園 (p.38) があり、四季折々の自然を満喫できる。新しいカフェやレストランも増えているサウス・ウォーターフロントでは、Portland Aerial Tram (p.10) から街並みやウィラメット川を見下ろす絶景を望める。



Coffee

世界でも有数のコーヒータウンであるポートランド。それぞれのネイバーフッドにある人気のカフェで、1日の始まりや午後のひとときにこだわりの一杯を。



Stumptown Coffee Roasters (SW)

1999年に創業したポートランドのコーヒーカルチャーの先駆者。最新店舗は2024年にダウントウンにオープンしたここ。市内に他にも3つのカフェがあり、それぞれ異なる雰囲気やコーヒーを楽しむことができる。

スタンプタウン・コーヒー・ロースターズ / 1140 SW Washington St.
STE 103 / stumptowncoffee.com / [@stumptowncoffee](#)

Courier Coffee Roasters (SW)



レコードを聴きながら自家焙煎のコーヒーを。毎朝焼きたてのカヌレなども人気。同じスペースで Soen の甘味や夏季はかき氷も提供。

クーリエ・コーヒー・ロースターズ / 923 SW Oak St.
[@couriercoffee](#)

Deadstock Coffee (NW)



スニーカーをテーマにしたコーヒーショップ。誰でも気軽に立ち寄れるコミュニティのハブのような店を目指している。

デッドストック・コーヒー / 408 NW Couch St.
deadstockcoffee.com / [@deadstockcoffee](#)

Electrica (NW)



メキシコのコーヒーと日本の高品質なお茶を提供。シグネチャーは自家製の味噌キャラメルを使ったエスプレッソの西京ラテ。

エレクトリカ / 2181 NW Nicolai St.
[@electricapdx](#)

Less & More Coffee (SW)



80年代の趣あるバス停を改装したコーヒースタンド。定番の他、自家製の黒ゴマクリームやティラミスを使ったラテが人気。

レス・アンド・モア・コーヒー / 1003 SW 5th Ave.
lessandmorecoffee.us / [@lessandmorecoffee](#)

Puff Coffee (SE)



スタンプタウン・コーヒー創業者が新たな情熱を注ぐ。ユニークなシングルオリジンやブレンドの他、薬用キノコを使ったラテも。

パフ・コーヒー / 2816 SE Stark St.
puffcoffee.com / [@thepuffcoffee](#)

Sterling Coffee Roasters (NW)



2009年にコーヒースタンドから始まり、地元の常連客で賑わうカフェ。バリスタは服装を黒で統一しているのがスタイル。

スターリング・コーヒー・ロースターズ / 518 NW 21st Ave.
sterling.coffee / [@sterlingcoffee](#)

Coava Coffee Roasters (SE)

「極めることができない仕事だからこそ
今もコーヒーに夢中」



CEO / Founder
Matt Higgins
マット・ヒギンズ

「13年間、コーヒーのバイヤーとして数多くの農園を訪れて実感したのは、サプライチェーンの中で最大の負担を背負っているのは生産者だという現実です。だからこそ、品質に見合った対価を支払う持続可能なモデルを構築したいと考えました。私たちはシングルオリジンに徹底的にこだわり、カフェでは5〜7種類の生産者のコーヒーを扱い、メニューも頻繁に入れ替えています。お客さんには新しい味にトライして、バリスタとの対話を含めたカフェでの体験を通じて、コーヒーや生産者について知ってもらいたいと思っています。経済や環境などコーヒーをめぐる状況は常に変化し、決して極めることができない仕事だからこそ、私は今もコーヒーに夢中なんです」

Tea & Smoothie

Smith Teamaker (NW)



ハンドクラフトで少量生産しているお茶を味わえるテイスティングルーム。創業者は「ブレンドの魔術師」と讃えられた Smith 氏。

スミス・ティーメーカー / 500 NW 23rd Ave.
smithtea.com / [@smithteamaker](#)

Barnes & Morgan (NW)



ハンドメイドの洋服のブティックとティーショップが一体となった居心地のいいスペースで、幅広いお茶を気軽に楽しめる。

バーンズ・アンド・モーガン / 131 NW 2nd Ave.
barnesandmorgan.com / [@barnesandmorgan](#)



フラッグシップ・カフェは広々としたインダストリアルな空間が特徴。そこから徒歩6分の場所にロースタリー・カフェがある。

コアヴァ・コーヒー・ロースターズ / 1300 SE Grand Ave. (A)
coavacoffee.com / [@coavacoffee](#)

伝統的なもの、モダンなブレンドなど、高品質なお茶の飲み比べを様々なスタイルのティーショップで。フレッシュなフルーツや野菜を使ったヘルシーなスムージーもおすすめ。

The Tao of Tea (SE)



アジアや世界各地から伝統的な手法による特別な味わいの茶葉を提供。25年以上に渡り、地元のお茶文化を支え続けている。

ザ・タオ・オブ・ティー / 3430 SE Belmont St.
taooftea.com / [@taooftea](#)

Moberi (NW)



注文を受けてからつくる、地元産の素材を使ったヘルシーで元気になるスムージー。トッピングを選ぶアサイー・ボウルも人気。

モベリ / 1755 NW 23rd Ave.
moberi.com / [@moberi](#)

Brunch

定番から話題の新店まで、朝からワクワクする選択肢が揃っている。週末は並ぶことも承知で、家族や友人とランチに出かけるポートランダーも多い。



Sweeedeedy (N)

地元のフレッシュな季節の素材を活かしたヘルシーなランチを、のんびりとしたネイバーフッドにある居心地のいい空間で。音楽は隣のMississippi Recordsで調達したレコード。セレクトした食料品やワインを販売するコーナーも。

スウィーディーディー / 5202 N Albina Ave.
sweeedeedy.com / sweeedeedydpdx

Broder Cafe (SE)



デンマーク風パンケーキや、燻製したマスのハッシュ、サンドイッチなど北欧料理のランチならここ。モーニングの蒸留酒も人気。

ブローダー・カフェ / 2508 SE Clinton St.
broderpdx.com / broderpdx

Cafe Olli (NE)



薪窯で焼くピザをはじめイタリアンをベースにした料理を提供。食材は地元農園のものに加えて、裏庭で採れたハーブや果実も。

カフェ・オリ / 3925 NE MLK Jr Blvd.
cafeollipdx.com / cafeolli

Face Plant (N)



バーガーやポテト、ナゲット、シェイクは100%植物由来。肉不使用とは思えないジューシーさと、つい食べなくなる美味しさを追求。

フェイス・プラント / 3110 N Going St.
eatfaceplant.com / eatfaceplant

Güero (NE)



メキシコのサンドイッチ、トルタの専門店。外は軽くトーストされ、中は柔らかいパンにぎっしり入った具材の組み合わせが絶妙。

グエロ / 200 NE 28th Ave.
guerortortas.com / gueropdx

Måurice (SW)



焼きたてのペストリーをはじめ、フランスとノルウェーの料理に根差した軽食を、ダイニングルームに招かれたような空間で。

モーリス / 921 SW Oak St.
mauricedpx.com / maurice_pdx

Mother's Bistro & Bar (SW)



サーモンハッシュやフレンチトーストをはじめ、丁寧に調理された幅広いメニューの家庭料理を温もりを感じる装飾の店内で味わえる。

マザーズ・ビストロ&バー / 121 SW 3rd Ave.
mothersbistro.com / mothersbistro

Mémoire Cà Phê (NE)

幼い頃の朝食の思い出が詰まった
温かみのあるベトナム風ランチ



「それぞれ別々にお店をやっているベトナム系アメリカ人の私たち3人が集まって始めたお店で、メニューには幼い頃に亡き両親と楽しんだ朝食の思い出が詰まっています。アメリカで育った私たちが食べてきた食事とベトナムのルーツを反映した風味や素材を組み合わせ、シュリンプオムレツやワッフルをはじめ、親しみやすく新しい味を楽しんでいただけます。ポートランドの食文化は、創造性とコラボレーション、食材への深いこだわりを支えられています。特にランチはポートランドのアイデンティティの大きな一部であり、単なる1回の食事ではなく、人々が集まって過ごす大切なひとときです。私たちのお店でも、料理を通して温かさや文化とのつながり、本物に根ざした味を感じてもらえたらうれしいです」

メモワール・カフェ / 1495 NE Alberta St.
memoire-ca-phe.square.site / memoire.caphé

Nong's Khao Man Gai (SE)



鶏肉が柔らかくてジューシーなタイ風チキンライスを看板メニュー。家でもこの味を再現できるオリジナルのソースも販売。

ノズ・カオマンガイ / 609 SE Ankeny St., Suite C
khaoangai.com / nongskhaoangai

Pine State Biscuits (NE)



グレービーソースのたっぷりかかったフライドチキンを、外側はサクツとして中は柔らかいビスケットではさんだランチの定番。

パイン・ステート・ビスケット / 2204 NE Alberta St.
pinestatebiscuits.com / pinestatebiscuits



MattaのシェフRichard、コーヒーロースターPortland Cà PhêのKim、ドーナツのHeyDayのLisaの3人が共同でオープン。ベトナム系のルーツを融合させたアメリカンなランチ。

Screen Door (NW)



アメリカ南部料理の伝統の味を新鮮な地元食材と融合。名物はバターミルク衣のクリスピーなフライドチキン&ワッフル。

スクリーン・ドア / 1131 NW Couch St.
screendoorrestaurant.com / screendoorrestaurant

Taylor Street Kitchen (SW)



ダウンタウン中心部で、手づくりのヘルシーなサンドイッチやサラダ、スープ、焼き菓子などを味わえるフレンドリーなデリ。

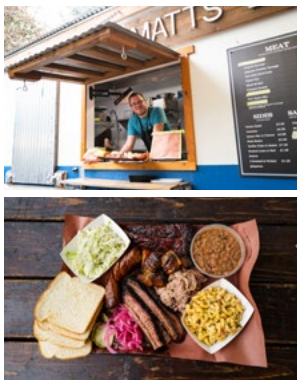
テイラー・ストリート・キッチン / 1125 SW Taylor St.
taylorstreetkitchen.com / taylorstreetkitchen



Iron Strike
Smash Burgers (SW)

アツアツの鉄板で肉汁と風味を閉じ込めた、カリッとジューシーなスマッシュバーガー。好みの風味を選べる揚げたてのポテトとセットでかぶりつきたい。

アイアン・ストライク・スマッシュバーガーズ
431 SW Harvey Milk St. (Midtown Beer Garden内) / ironstrikeburgers.com
@ironstrikesmashburgers



Matt's BBQ (N)

じつくりスモークされた、柔らかくてジューシーなテキサス・スタイルのバーベキュー。自家製ソースが風味を一層引き立てる。

マツ・バーベキュー
4233 N Mississippi Ave.
(Prost! Marketplace内)
mattsbbqdx.com / @mattsbbqdx



Potato Champion (SE)

二度揚げのベルギー風フライドポテトを、種類が豊富な自家製ソースと合わせて楽しめる。市内で最も歴史の長いフードカートのひとつ。

ポテト・チャンピオン
1207 SE Hawthorne Blvd. (Cartopia Food Carts内) / potatochampion.com
@potato_champion

Kee's #Loaded Kitchen (NE)

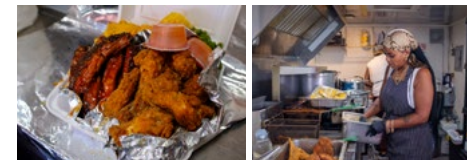
生まれ育ったネイバーフッドで
大盛りのバーベキューと揚げ物を



Chef / Owner
Kiauna Nelson
キアウナ・ネルソン

「うちのメニューは、スモーク・プリズケットなどのバーベキューと、フライドチキンなどの揚げ物がたっぷりの食べ応えある組み合わせです。寒い日にはミートローフなど、温かい料理も出しています。一番人気は、エブリシング・プレート。その日のすべての料理に、サイドディッシュ、ドリンク2杯、デザート2つ、ロールパン2個がついて、2〜4人でお腹いっぱいになります。だから、ぜひご家族や友人と一緒に来てほしいですね。

私はこの地域が黒人居住区だった頃からここで育ち、2016年にフードカートを始めました。今は郊外に住んでいますが、慣れ親しんだ街並みの中で働けるのがうれしいです。今後の目標は、本物であり続けること。自分らしさを大切に、楽しみながらベストを尽くして成長し続けていきたいと思っています」



フライドチキンとフィッシュのハーフ&ハーフも人気。2、3食分ほどのボリュームなので、グループで楽しむのがおすすめ。

キーズ・ローデッド・キッチン / 3625 NE MLK Jr Blvd. (MLK Street Food内)
facebook.com/KeesLoadedKitchen / @keesloadedkitchen_

Food Carts

市内には500以上のフードカートが点在。バラエティ豊かな各国の料理が味わえ、創造性やDIY精神、多様性といったポートランドのカルチャーを食で体現している。

Pelmeni Pelmeni (SE)

ウクライナとロシアの伝統の味。肉や野菜、チーズから選べる具材の水餃子に、サワークリームやトマトソースが絶妙にマッチ。

ペリメニ・ペリメニ
1080 SE Madison St. (Hawthorne Asylum内)
pelmenipelmeni.com
@pelmenipdx



Smaaken Waffle Sandwiches (SE)

クリスピーな食感で、メープルバターやチョコレートなどのスイーツ系と、ハムや卵などを使った食事系の両方のワッフル・サンドイッチを提供。

スマーケン・ワッフル・サンドイッチズ
1080 SE Madison St. (Hawthorne Asylum内)
smaaken.com
@smaakenwaffles



The Whole Bowl (NE)

玄米、豆、アボカド、オリーブ、チーズなどの具材とガーリック風味のソースが盛られた、ボウル丸ごと楽しめるヘルシーな一品。

ザ・ホール・ボウル
1027 NE Alberta St. (Alberta cArts内)
thewholebowl.com
@eatthewholebowl



Food Cart Pods

フードカート・ポッドとは、複数のフードカートが集まって営業している場所のこと。固定式でいつも同じ場所に停まっているので、馴染みの店が見つけやすい。

ハンバーガーやアメリカ南部の料理をはじめ、アジア、中南米、ヨーロッパや中東まで、多国籍の料理が一堂に会し、手頃な値段で楽しめる。グループで行って、それぞれが好きなフードカートで注文して、違う種類の料理をみんなで味わうのも楽しい。

ここで紹介する3箇所をはじめ、ポートランドにはフードカートポッドがいくつもあり、フードカートファインダーで検索できる。(travelportland.com/food-carts/)

Midtown Beer Garden (SW)



ダウンタウン中心部にあり、300席以上ある広々としたポッド。クラフトビールとカクテルのカートも常設。

ミッドタウン・ビアガーデン / 431 SW Harvey Milk St.
midtownbeergarden.com / @midtownbeergardenpdx

複数のフードカートが集まる“ポッド”

Hawthorne Asylum (SE)



アクセス良好なサウスイーストのポッド。焚き火やヒーター完備の席もあり、寒い季節も屋外で楽しめる。

ホーソン・アサイラム / 1080 SE Madison St.
hawthorne-asylum.res-menu.com / @hawthorne_asylum

Prost! Marketplace (N)



Mississippi Ave.の人気ポッド。ドイツビールのパブに併設され、多彩な料理が味わえる10軒のカートが集結。

プロスト! マーケットプレイス / 4233 N Mississippi Ave.
facebook.com/prostmarketplace / @prostmarketplace

Dinner

街に愛されている老舗やカジュアルな名店から、ファイン・ダイニングまで。地産地消の国際色豊かなディナーを、リラックスして楽しめるのはポートランドならでは。



©Eva Kosmas Flores

Kann (SE)

シェフのルーツであるハイチの伝統的な味と、カリブ海やアフリカの料理から着想を得たメニューを薪火で調理。活気に満ちたエレガントな空間で、ソウルフルな料理を通して文化や物語を伝えている。

カン / 548 SE Ash St.
kannrestaurant.com / kannrestaurant

Akadi (SE)



自家製ソースの効いた西アフリカ料理の深みのある香りや味わいと音楽、広々として活気ある空間が融合し、異文化体験へと誘う。

アカディ / 1001 SE Division St.
akadipdx.com / akadipdx

Coquine (SE)



居心地のいい空間で、地元食材を活かしたシンプルで洗練されたフランス料理を。よりカジュアルなマーケット&カフェも併設。

コキーヌ / 6839 SE Belmont St.
coquinepdx.com / coquinepdx

EEM (N)



テキサス・スタイルBBQのスモーキーな肉料理と、タイ料理のスパイシーなカレーやソースを融合。トロピカルなカクテルも魅力的。

イーム / 3808 N Williams Ave. #127
eempdx.com / eempdx

Higgins (SW)



オレゴンのファーム・トゥ・テーブルのレストランの先駆けで、季節の地元食材を味わえる料理を心地よいホスピタリティで提供。

ヒギンズ / 1239 SW Broadway
higginsportland.com / higginspdx

Jake's Famous Crawfish (SW)



1892年創業、地元で長年愛される老舗。クラシカルな雰囲気の中で名物のザリガニをはじめ、新鮮なシーフードを堪能できる。

ジェイクス・フェイマス・クローフィッシュ / 401 SW 12th Ave.
jakesfamous.com / jakesfamouscrawfish

Kachka (SE)



旧ソ連時代の料理も味わえる、全米随一のロシア料理店。多彩な前菜の小皿をシェアして楽しめ、自家製をはじめウォッカも充実。

カチカ / 960 SE 11th Ave.
kachkapdx.com / kachkapdx

Astera (SE)

旬の植物性の食材を使い
歓迎を感じられるようなディナーを



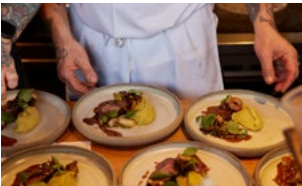
Chef / Owner
Aaron Adams
アーロン・アダムズ

「私たちの料理は植物性の食材のみを使い、旬の野菜や果物、穀物に重点を置いています。地元の農業が豊かで季節感がはっきりしているので、旬の素材を貴重に感じて使うのが楽しみなんです。また、日本や中国の料理から多くのインスピレーションを得ていて、自家製の塩麹や味噌、発酵食品などをつくっています。

この街の強みは、レストランからフードカートまで、提供している料理の多様性にあると思います。人々は本物の味を求めている、それをリラックスした雰囲気の中で味わうことができます。

私たちが目指しているのは、ポートランドのファイン・ダイニングとは何かを定義する一助となること。ゲストの方が敬意を持って歓迎されていると感じられるような楽しいディナーの時間を過ごせることが、私たちにとって最も大切なことなんです」

Le Pigeon (SE)



フレンチの手法に大胆な発想を組み合わせ、フォアグラを贅沢に使った料理やデザートをはじめ、季節感たっぷりのコースを提供。

ル・ビジョン / 738 E Burnside St.
lepigeon.com / lepigeonpdx

L'Orange (SE)



地元食材を活かしたフレンチがベースの洗練された料理と厳選されたワインを、明るく暖かみのある空間で肩肘張らずに楽しめる。

ロランジュ / 2005 SE 11th Ave.
lorangepdx.com / lorangepdx



発酵に焦点を当て、地元農場や自家菜園の食材の魅力を引き立てる料理をフレンドリーなホスピタリティで提供するレストラン。

アステラ / 1407 SE Belmont St.
asterapdx.com / astera_pdx

Lovely's Fifty Fifty (N)



地元の草花やキノコも使い、色鮮やかで独創的な野菜中心のピザと、自家製アイスクリームに魅了される街のピザ・レストラン。

ラブリーズ・フィフティー・フィフティー / 4039 N Mississippi Ave.
lovelys5050.com / sarahminnick_

Magna Kusina (SE)



©Carter Hiyama

フィリピンの屋台や家庭料理の古き良き味をモダンにアレンジ。炭火や薪で仕上げたスモーキーな風味をカジュアルに満喫できる。

マグナ・クシナ / 2525 SE Clinton St.
magnapdx.com / magnapdx

Xiao Ye (NE)

台湾系アメリカ人のシェフが、ロサンゼルス郊外で育った幼少期からの食の経験を反映。台湾の風味を重ねたパスタをはじめ、国やジャンルにとらわれず、多文化をミックスしたアメリカの新しい食を表現している。

シャオイー / 3832 NE Sandy Blvd.
xiaoyepdx.com /  xiaoyepdx



Navarre (NE)



フランス、イタリア、スペインの料理を融合した様々な小皿料理を、50種類以上のワインとともにアットホームな雰囲気味わえる。

ナヴァー / 10 NE 28th Ave.
navarreportland.com /  navarreportland

Oma's Hidaway (SE)



シェフが祖母へのオマージュを込めて、東南アジアの屋台料理に自由な発想でアレンジを加え、パンチの効いた心に響く味わい。

オマズ・ハイダウェイ / 3131 SE Division St.
omashideaway.com /  omashideaway

República (NW)



先住文化を含めたメキシコの伝統に敬意を払い、一皿ごとに歴史的背景やストーリーがある独創的な新しい料理を生み出している。

リパブリカ / 100 NW 10th Ave.
mexico-forward.com /  republicapdx

RingSide Steakhouse (NW)



80年以上の歴史を持つクラシックな空間で、ていねいに熟成させた高品質のステーキを、名物のオニオンリングとともに。

リングサイド・ステーキハウス / 2165 W Burnside St.
ringsidesteakhouse.com /  ringsidesteakhouse

South Park Seafood (SW)



持続可能な方法で獲られた地元産の魚介類を使った季節感ある料理を提供。手頃な価格でカキなどを楽しめるハッピーアワーも人気。

サウス・パーク・シーフード / 901 SW Salmon St.
southparkseafood.com /  southparkseafood

Yaowarat (SE)



中華とタイの味わいを掛け合わせ、ポートランドのシェフの技と感性で表現。夜市を思わせる空間で、ユニークで刺激的な食体験を。

ヤオワラット / 7937 SE Stark St.
yaowaratpdx.com /  yaowaratpdx

Market Events



Portland Farmers Market at PSU (SW)

土曜日にランチがてら向かいたい、市内で最大規模のファーマーズマーケット。ポートランド州立大学のキャンパス内で開催。地元の野菜や果物はもちろん、生鮮食品や加工品にライブ演奏も。

ポートランド・ファーマーズマーケット / 1803 SW Park Ave.
portlandfarmersmarket.org /  portlandfarmers

Portland Saturday Market (SW)



3～12月の毎週土曜開催。手づくりのフードやアート、工芸品が並び、50年以上に渡って親しまれる地元を象徴するマーケット。

ポートランド・サタデー・マーケット / 2 SW Naito Parkway
portlandsaturdaymarket.com /  portlandsaturdaymarket

Last Thursday On Alberta Street (NE)



毎月最終木曜に開催。6～9月は歩行者天国となり、数百ものアートやクラフトの店出、パフォーマー、ライブ演奏などでにぎわう。

ラスト・サザデー・オン・アルバータ・ストリート / NE Alberta St. (15th～30th Ave.の間) / lastthursdaysalberta.org /  lastthursdaysalberta

ポートランド独自の食やアート、音楽、ショッピングなどを楽しめるマーケットが街の各所で定期的に開催。歩いて回りながらローカルカルチャーの魅力を体感できる。



First Thursday (NW)

4～10月の毎月第1木曜の夕方から、ダウンタウンのパール・ディストリクトの一角が、地元アーティストやクリエイターの作品、フードやドリンクの出店者などが並ぶストリートギャラリーに。

ファースト・サザデー / NW 13th Ave. & NW Irving St.
urbanartnetwork.org /  firstthursdayportland

Portland Flea (SE)



4～10月の毎月最終日曜と11月の2日間に開催。センスが光るヴィンテージの古着やアクセサリー、アンティーク雑貨などが見つかる。

ポートランド・フリー / The Redd (831 SE Salmon St.)
pdx flea.com / @portlandflea

Portland Night Market (SE)



工業地帯の倉庫と駐車場で季節ごとに開催。地元の飲食や音楽、アート、ショッピングが一体となった活気あるナイトマーケット。

ポートランド・ナイトマーケット / 100 SE Alder St.
pdxnm.com /  portlandnightmarket

Sweets & Baked

定番から進化系まで手づくりスイーツの数々に、思わず笑顔がこぼれるポートランド。こだわりの焼き立てパンやベーグルは、毎日でも通いたくなる地元の味。

Kate's Ice Cream
アイスクリーム・サンドイッチ

100%植物由来で、クッキーも含めてグルテンフリー。ココナッツミルクなどを使って、自然な甘みや滑らかな口当たりを実現。

(N)
ケイツ・アイスクリーム / 3713 N Mississippi Ave.
katesicecream.com / katesicecream

Creo Chocolate
チョコレート

手作業での少量生産で、高品質なカカオ豆の風味が最大限に引き出された多彩なフレーバー。チョコレートづくりの体験クラスも開催。

(NW)
クレオ・チョコレート / 629 NW 23rd Ave.
creochocolate.com / creochocolate

Salt & Straw Ice Cream
アイスクリーム

定番に加えて、毎月限定メニューが登場。地元の食材を活かしたクリエイティブな組み合わせのフレーバーは、発明的なおいしさ。

(NW)
ソルト・アンド・ストロー・アイスクリーム / 838 NW 23rd Ave.
saltandstraw.com / saltandstraw

Twisted Croissant & Patisserie
クロワッサン

生地づくりは3日間かけて丁寧に。見た目も美しく、バターが豊かで外はパリッと、中の層はフワッと軽いとびぎりの食感。

(NW)
ツイステッド・クロワッサン&パティスリー
1784 NW Northrup St.
twistedcroissant.com / twisted_croissant

Lauretta Jean's
パイ

アップルパイやソルテッド・ハニーパイ(写真)をはじめ、サクサクの食感とバターの風味が特徴の焼き立てホームメイドパイの専門店。

(SE)
ローレッタ・ジーンズ / 3402 SE Division St.
laurettajeans.com / laurettajeans

Blue Star Donuts
ドーナツ

ブリオッシュ生地はふんわりリッチな食感で、お酒を使ったフレーバーもあるグルメなドーナツ。空港の店舗でもその味を堪能できる。

(SE)
ブルー・スター・ドーナツ / 3325 SE Division St. Suite 1
bluestardonuts.com / bluestardonuts

cloudforest
チョコレートドリンク&アイスクリーム

ビーン・トゥ・バーのチョコレートを使ったドリンクとアイスクリームは、カカオの深い風味が際立つリッチで芸術的な味わい。

(SE)
クラウドフォレスト / 935 SE Hawthorne Blvd.
cloudforest.shop / cloudforest

Pip's Original Doughnuts & Chai
ドーナツ

シナモンシュガーやロウハニー&シーソルトなど、複数の種類の揚げたてミニドーナツを、スパイスの効いた自家製チャイと一緒に。

(NE)
ピップス・オリジナル・ドーナツ&チャイ
4759 NE Fremont St.
pipsoriginalonline.com / pipsoriginal

Dos Hermanos Bakery
パン

ヨーロッパ系の定番のパンと、甘くて柔らかいコンチャ(写真)などメキシコ伝統のパンやペストリーが並ぶ家族経営のベーカリー。

(SE)
ドス・エルマノス・ベーカリー / 1015 SE Stark St.
doshermanosebakery.com / 2_hermanos_bakery

Voodoo Doughnut
ドーナツ

“Keep Portland Weird (ポートランドは変わり者でいよう)”を地で行くドーナツ。深夜3時まで営業しているので、食後のシメにも◎。

(SW)
ヴードゥー・ドーナツ / 22 SW 3rd Ave.
voodoodoughnut.com / voodoodoughnut

Spielman Bagels & Coffee
ベーグル

毎日つくりたてのベーグルは、外側はカリッと内側はもっちり柔らかい。自家焙煎のコーヒーとの組み合わせでホッとするひとときを。

(SE)
スピルマン・ベーグルズ&コーヒー / 2111 SE Division St.
spielmanbagels.com / spielmanbagelspxd

Ranger Chocolate Co.
チョコレート

オーガニックかつフェアトレードの原料を厳選し、焙煎から包装まで一貫して製造。カカオの産地ごとの香りと味の違いを楽しめる。

(SE)
レンジャー・チョコレート・カンパニー / 107 SE Washington St.
rangerchocolate.co / rangerchocolateco

Beer

ポートランドは、世界で最もブルワリーの数が多い都市のひとつ。街のあちこちで個性豊かなビールが醸造され、コミュニティの人々が集い、語らう場となっている。



Von Ebert Brewing (N)

2025年3月に移転して大きくなった醸造所に併設のタップルーム。創業者のルーツであるドイツの伝統的な製法に進化を加えたIPAやラガーを気軽に楽しめる。国内外での受賞歴も多数。

ヴォン・エバート・ブルーイング / 825 N Cook St.
vonebertbrewing.com / vebrewing

Breakside Brewery (NW)



様々なスタイルのビールをリリースし、数々の受賞歴を誇る。吹き抜けの2階建ての店舗で屋外スペースも広く、フードも充実。

ブレイクサイド・ブルワリー / 1570 NW 22nd Ave.
breakside.com / breakside

Baerlic Brewing Co. (SE)



可能な限り近隣の原材料を使い、IPA、セゾン、ラガーなど多様なビールを醸造。木材を活かした内装の居心地のいいタップルーム。

ベアリック・ブルーイング・カンパニー / 2239 SE 11th Ave.
baerlicbrewing.com / baerlicbrewing

Deschutes Brewery (NW)



パール地区にある老舗のブルワリーパブ。定番や季節限定のビールを、地元食材を使ったバーガーなどの料理とともに楽しめる。

デシューツ・ブルワリー / 210 NW 11th Ave.
deschutesbrewery.com / deschutesbreweryportland

Duality Brewing (NE)



料理人の経歴を持つブルワリーならではの素材にこだわった独創的なビールを、ウッドデッキのあるミニマルで居心地のいい空間で。

デュアリティ・ブルーイング / 715 NE Lawrence Ave.
dualitybrewing.com / duality.brewing

Gigantic Brewing (SE)



柑橘系の香りが特徴のIPAをはじめ、季節感あふれる風味豊かで多彩なビールを醸造。個性的なラベルはアーティストとのコラボ。

ジャイガンティック・ブルーイング / 4343 SE Hawthorne Blvd.
giganticbrewing.com / giganticbrewing

Grand Fir Brewing (SE)



女性醸造長とシェフの夫婦が経営。それぞれのバックグラウンドを掛け合わせた相性抜群のビールと料理をカジュアルに満喫できる。

グランド・ファー・ブルーイング / 1403 SE Stark St.
grandfirbrewing.com / grandfirbrewing

Ruse Brewing (SE)

フレンドリーで刺激し合う
ブルワリーのコミュニティ

Brewer / Co-owner
Shaun Kalis
ショーン・カリス

「醸造は4人のメンバーで、緊密に連携してレシピを開発しています。私はホップの効いたIPAが大好きなので、クラシックなピルスナーをつくる時も少しホップ感を加えたりしていますね。そして、お客さんの誰もがここでお気に入りの味に出会えるよう、ビールのスタイルにバラエティを持たせることを大事にしています。他のブルワリーの仲間のビールを飲んで、新しいアイデアが浮かぶこともありますね。そこに少しアレンジを加えたりして、自分たちの醸造設備で独自のビールを形にしています。ポートランドのビールシーンの特徴は、ブルワリー同士の仲が良く、アイデアを共有し、コミュニティとして一緒に成功しようとしていること。実践と改善を繰り返し、学び合いながら常に進化を目指しているのは、この街ならではの魅力だと思います」

ルース・ブルーイング / 4784 SE 17th Ave.
rusebrewing.com / rusebrewing

Living Häus Beer Co (SE)



経験豊富なブルワリーたちが2022年にオープン。原料やスタイルを探求し、ラガーを中心に好奇心をそそるビールをつくっている。

リビングハウス・ビア・カンパニー / 630 SE Belmont St.
livinghausbeer.com / livinghausbeer

Migration Brewing (NE)



開放感のある屋外席で幅広い30種類のビールを楽しめる。一番人気のIPAは、トロピカルでジューシーなアロマで後味爽やか。

マイグレーション・ブルーイング / 2828 NE Glisan St.
migrationbrewing.com / migrationbrewing



人気のIPAをはじめクリエイティブな醸造で他にはない味わいを生み出す。金土日はデトロイト・スタイルのピザも提供。

Steeplejack Brewing (NE)



1900年代初期の教会を修復してブルワリーパブに。ビールを手に入れた人々が集い、つながる場所をつくることを大事にしている。

スティープルジャック・ブルーイング / 2400 NE Broadway
steeplejackbeer.com / steeplejackbeer

Wayfinder Beer (SE)



伝統的な醸造技術と科学、現代的なアメリカン・クラフトのこだわりを融合させたラガーを快適な空間で味わえるブルワリーパブ。

ウェイファインダー・ビア / 304 SE 2nd Ave.
wayfinder.beer / wayfinderbeer

Wine, Cider, Spirits, Cocktail

ワインやサイダー、蒸留酒にカクテルと各種お酒のお店や
つくり手も、こだわりのある個性派揃い。飲んだことのない
新しいお酒との出会いも楽しめるはず。



Bauman's On Oak (SE)

オレゴンで5代続く農園発のサイダリー。自家栽培のフレッシュ
なりんごや果実を使ったサイダーと、それに合う地元食材の料理
を屋外パティオ付きの開放的な空間で楽しめる。

バウマンズ・オン・オーク / 930 SE Oak St.
baumancider.com / baumanson oak

Domaine Serene Wine Lounge (SW)



世界的に高い評価を受けるピノ・ノワールとシャルドネを洗練
された空間で味わえる、オレゴンのワイナリーのラウンジ。

ドメーヌ・セリーヌ・ワインラウンジ / 1038 SW Alder St.
domaineserenewinelounge.com / domaineserenewinelounge

Enso Winery (SE)



オレゴン産のブドウを使い、街なかで醸造するワイナリー。少量
ずつ手づくりされたワインを気軽にテイスティングできる。

エンソ・ワイナリー / 1416 SE Stark St.
ensowinery.com / ensowinery

Nil. (SE)



ボトルショップ Ardor の隣にあるワインバーで、世界各地からナ
チュラルワインをセレクト。ミニマルな空間で、DJ イベントも開催。

ニル / 4243 SE Belmont St. #300
nilwinebar.com / nil.winebar

The Place (SE)



地元産から海外のものまでセレクトされたサイダーを、植物で飾
られた店内でゆったり味わえる。サンドイッチなどの軽食も提供。

ザ・プレイス / 1212-D SE Powell Blvd.
theplacepdx.com / the_place_pdx

Freeland Spirits (NW)



オーナーをはじめ、女性のための蒸留家、スタッフで運営している
蒸留所。テイスティング付きの蒸留所見学ツアー(要予約)も実施。

フリーランド・スピリッツ / 2671 NW Vaughn St.
freelandspirits.com / freelandspirits

Straightaway Cocktails (SE)



厳選された材料を使い、クラシックからオリジナルまで、缶と瓶
入りのカクテルを販売。カクテルづくりを学べるクラスも開催。

ストレータウェイ・カクテルズ / 901 SE Hawthorne Blvd.
straightawaycocktails.com / straightawaycocktails

Bar & Nightlife

ディナーの前後にバーをホッピングして幅広いドリンクと
雰囲気を楽しんだり、ドラッグクイーンのショーや懐かしの
アーケードゲームまで、夜の楽しみ方もポートランド流。



Pacific Standard (NE)

KEX ホテル (p.41) のロビーにあり、宿泊客と地元の常連客で午
後から賑わう街のリビングルームのようなバー。本格的なカクテ
ル、地元のワインやビールと、西海岸テイストのカジュアルなフー
ドも充実。

パンフィック・スタンダード / 100 NE MLK Jr Blvd.
kexhotels.com/eat-drink/pacificstandard / pacificstandardpdx

Pink Rabbit (NW)



ネオンサインが目を引くポップな内装の店内で、豊富なオリジナ
ルカクテルとアジアンフュージョンの小皿料理を楽しめるバー。

ピンク・ラビット / 232 NW 12th Ave.
pinkrabbitbar.com / pinkrabbitbar

Loyal Legion Beer Hall (SE)



オレゴンのいろんなブルワリーのビールを飲み比べるならここ。
99のタップを備え、州内最高のセレクションを誇るビアホール。

ロイヤル・リージョン・ビアホール / 710 SE 6th Ave.
loyallegionbeerhall.com / loyallegionoregon

Multnomah Whiskey Library (SW)



扉を開けると、世界中から時を経て集まった2000本以上のボト
ルが天井まで並ぶ。じっくりウイスキーを楽しめる圧巻の空間。

マルトノマ・ウイスキー・ライブラリー / 1124 SW Alder St.
mwlpdx.com / multnomahwhiskeylibrary

Sandy Hut (NE)



板張りの壁や茶色のソファなど暖かみのあるレトロな雰囲気
の中で、お酒とクラシックなパプードを楽しめるダイブバー。

サンディー・ハット / 1430 NE Sandy Blvd.
 sandyhutpdx

Darcelle XV Showplace (NW)



伝説のドラッグクイーン、ダーセル15世が設立したキャバレー。
1967年以来、華やかなショーで観客を魅了し続けている。

ダーセル・フィフティーン・ショープレイス / 208 NW 3rd Ave.
darcellexv.com / darcellexvshowplace

Ground Control Classic Arcade (NW)



あれこれプレーしたくなる、懐かしのアーケードゲームやビンボー
ルマシンが120種類以上並ぶ。バーにはナチョスなどのフードも。

グラウンド・コントロール・クラシック・アーケード / 115 NW 5th Ave.
groundcontrol.com / groundcontrol

Shop

店のビジョンや審美眼が光る雑貨や洋服、ヴィンテージの数々。暮らしや価値観、好奇心をアップデートしてくれる様々なジャンルのショップが街のあちこちに。



Wildfang (SW)

ジェンダーニュートラルで体型に関わらず、自分らしさを表現できるファッションを提案。単なるファッションアイテムではなく社会的なメッセージを併せ持つ、ポートランド発のブランド。

ワイルドファンク / 404 SW 10th Ave.
wildfang.com / wearewildfang

Blue Moon Camera & Machine (N)



フィルムカメラやレンズを扱い、現像やプリントも行う。フィルムがある限り、アナログ文化を守り続けることを誓うショップ。

ブルームーン・カメラ&マシーン / 8417 N Lombard St.
bluemooncamera.com / bluemooncamera

House of Vintage (SE)



30軒以上のディーラーが入り、バラエティ豊かな古着やアクセサリーなどを探索する楽しさがあるヴィンテージのモール。

ハウス・オブ・ヴィンテージ / 3315 SE Hawthorne Blvd.
houseofvintagenw.com/portland / houseofvintagepdx

Pendleton Park Avenue West (SW)



オレゴンで160年以上の歴史を誇るブランドの旗艦店。アイコン的なウールのブランケットとアパレル、ホームグッズが揃う。

ペンドルトン・パーク・アヴェニュー・ウエスト / 825 SW Yamhill St.
pendleton-usa.com / pendletonwm

Urbanite (SE)



地元のメイカーやデザイナーによるアイテムやアンティーク家具などが所狭しと並び、インテリアのアイデアを刺激される空間。

アーバナイト / 1005 SE Grand Ave.
urbanitepdx.com / urbanitepdx

Way of Being (SE)



サステナブルで低廃棄物なライフスタイルが身近になる、キッチンやバス&ビューティーなどの生活用品が明るい店内に並ぶ。

ウェイ・オブ・ビーイング / 3418 SE Hawthorne Blvd.
wayofbeing.co / wayofbeing.co

Woonwinkel (SW)



空間と気分が明るくなるような、カラフルでデザイン性の高いホームグッズやギフト、小型の家具などを厳選して取り揃えている。

ウーンウィンケル / 935 SW Washington St.
woonwinkelhome.com / woonwinkel

Craft & DIY

クラフトやDIY文化が根付くポートランドでは、つくり手の感性と技術が息づくアイテムに出会えるだけでなく、訪れた人が自分でものづくりを楽しめるスポットもある。

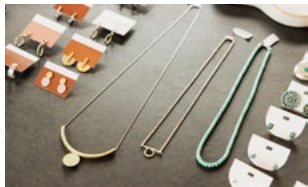


Ship John (SE)

デザイナーのMikeが2006年に立ち上げたワークウェア・ブランド。レザーやワックスキャンパスを使い、店舗に併設の工房での手仕事により生み出される高品質でタフなアイテムが支持されている。

シップジョン / 4310 SE Division St.
shipjohn.co / shipjohn

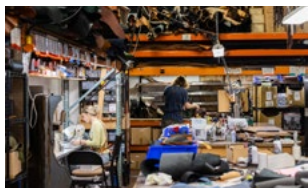
Betsy & Iya (NW)



エシカルで高品質な素材を使ったデザインから仕上げまで手づくりのジュエリー。普段使いから婚約・結婚指輪まで幅広く展開。

ベッツィー&アイヤ / 1777 NW 24th Ave.
betsyandiya.com / betsyandiya

Orox Leather Co. (NW)



4世代にわたるハンドクラフトの伝統を受け継ぐ家族経営の革製品ブランド。長く愛用できる逸品を職人たちがつくり上げている。

オロックス・レザー・カンパニー / 450 NW Couch St.
oroxleather.com / oroxleatherco

Art Design Xchange (ADX) (SE)



木工や金属加工の工房、アートスタジオなどを備えた会員制のメイカースペース。工房ツアーやワークショップも予約制で実施。

アート・デザイン・エクスチェンジ / 417 SE 11th Ave.
artdesignxchange.com / adxportland

DIY Bar (N)



20種類以上のDIYプロジェクトが用意され、ドリンクを飲みつつ、誰もが手を動かしてものをつくる楽しさを感じられるバー。

DIY バー / 3522 N Vancouver Ave.
diybar.co / diybar

Hippo Hardware (SE)



ドアノブや蛇口、ヴィンテージの照明などがぎっしりの金物店。家をリノベートして住むポートランドの人々の強い味方。

ヒッポ・ハードウェア / 1040 E Burnside St.
hippohardware.com / hippohardware

ReBuilding Center (N)



住宅の取り壊しや改装などで出た古材を販売するNPO。様々な資材や小物などが大量に並び、DIY好きにはたまらない空間。

リビルディング・センター / 3625 N Mississippi Ave.
rebuildingcenter.org / rebuildingcenter

Art & Culture

過去と現在、地元と世界のアートや文化と人々をつなぐミュージアムやギャラリー。日常の風景に溶け込んだ大小の書店の存在も、アイデアやインスピレーションの源となっている。

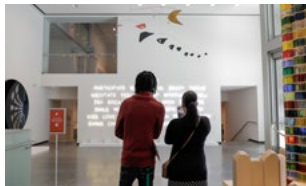


Powell's City of Books (NW)

独立系書店としては世界一の規模で、街の文化を長年支えるランドマーク的存在。新品と古書が併売されており、100万冊以上が並ぶ。店内の Guilder Cafe ではドリンクや軽食を楽しめる。

パウエルズ・シティ・オブ・ブックス / 1005 W Burnside St.
powells.com / powellsbooks

Portland Art Museum (SW)



印象派から現代アート、アメリカ先住民の工芸品まで幅広い作品を展示・所蔵する美術館。2025年11月に拡張リニューアル。

ポートランド・アート・ミュージアム / 1219 SW Park Ave.
portlandartmuseum.org / portlandartmuseum

OMSI (Oregon Museum of Science and Industry) (SE)



プラネタリウムや巨大スクリーンのあるシアター、元海軍の潜水艦、特別展示など、子供から大人まで楽しめる科学博物館。

オムジー (オレゴン科学産業博物館) / 1945 SE Water Ave.
omsi.edu / omsi

Oregon Rail Heritage Center (SE)



稼働する蒸気機関車や様々な年代物の車両を展示し、地元の鉄道文化を今に伝える。蒸気列車体験乗車イベントも定期的に開催。

オレゴン鉄道歴史センター / 2250 SE Water Ave.
orhf.org / orhf

lowell (SE)



手仕事によるユニークな一点もののアート作品からアンティークまで、個性あふれる美しい品々が並ぶショップ & ギャラリー。

ローウェル / 2136 E Burnside St.
lowellshopgallery.com / lowellshopgallery

Monograph Bookwerks (NE)



新旧問わず世界中から集められた現代アートや建築、デザインなどの本と、珍しいオブジェやアートが並ぶアートブック専門店。

モノグラフ・ブックワークス / 5005 NE 27th Ave.
monographbookwerks.com / monographbookwerks

Nationale (SE)



地元をはじめ全米の新進アーティストをサポートし、絵画やクラフト作品などの展示を行なっているギャラリー & ブックショップ。

ナショナルレー / 15 SE 22nd Ave.
nationale.us / nationale

Music

ポートランドの街角では、いつもどこかで誰かがいい音を鳴らしている。多様なジャンルのライブを至近距離で体感したり、レコードストアでは一期一会の1枚に出会えるかも。



Mississippi Records (N)

時代やジャンル、国境を越えたセレクトで、音楽愛にあふれるコアなレコード店。自主レーベルでは、見過ごされがちなワールドミュージックの再発や、ミックステープもリリースしている。

ミシシッピ・レコーズ / 5202 N Albina Ave.
mississippirecords.net / mississippirecords

Music Millennium (SE)



55年以上に渡り、地元の音楽好きに親しまれているレコードストア。新作と中古レコード、CDなど幅広いジャンルの品揃え。

ミュージック・ミレニアム / 3158 E Burnside St.
musicmillennium.com / musicmillennium

Tender Loving Empire (SW)



自社レーベル所属の地元ミュージシャンのレコードのほか、ローカルアーティストの作品や雑貨、オリジナルのアパレルなどを販売。

テンダー・ラブリング・エンパイア / 412 SW 10th Ave.
tenderlovingempire.com / tenderlovingempire

Crystal Ballroom (SW)



元ダンスホールの歴史ある建物で、多彩なジャンルのライブを開催。踊る観客の動きに合わせて弾む、浮遊感あるフロアが特徴。

クリスタル・ボールルーム / 1332 W Burnside St.
crystalballroompdx.com / crystalballroom

Mississippi Studios (N)



程よいサイズ感でミュージックラバーに愛されているライブハウス。天井が高く音の鳴りに定評がある。バー・レストランも併設。

ミシシッピ・スタジオズ / 3939 N Mississippi Ave.
mississippistudios.com / mississippistudios

Revolution Hall (SE)



歴史ある高校の旧校舎をリノベーションし、音響にこだわったコンサートホール。4～10月には眺望抜群の屋上バーも営業。

レボリューション・ホール / 1300 SE Stark St.
revolutionhall.com / revolutionhall

Turn! Turn! Turn! (NE)



キャバシティは80人ほどで、ポートランドらしさが際立ったベニュー。ライブのほか、コミュニティイベントも開催している。

ターン! ターン! ターン! / 8 NE Killingsworth St.
turnturnturnpdx.com / turnturnturnpdx

Sports & Outdoor



Portland Trail Blazers (N)

数々の名選手を輩出し、地元で愛されている NBA チーム。ショーのような演出が会場の一体感をさらに盛り上げ、周りのファンと一緒に応援すればバスケットに詳しくなくても存分に楽しめる。

ポートランド・トレイルブレイザーズ / Moda Center (1 N Center Ct St.)
nba.com/blazers / trailblazers

Portland Fire (N)



全米女子プロバスケットボールリーグの WNBA に 2026 年から参入。2000 ～ 2002 年に活動していたチーム名が復活した。

ポートランド・ファイア / Moda Center (1 N Center Ct St.)
fire.wnba.com / portlandfirewnba

Portland Pickles (SE)



大学野球サマーリーグの地元チーム。ユーモラスなイベントで試合を盛り上げ、ローカルな野球観戦を誰もが気軽に楽しめる。

ポートランド・ピクルス / Walker Stadium (4727 SE 92nd Ave.)
portlandpicklesbaseball.com / picklesbaseball

バスケットやサッカーなど地元チームを高い熱量で応援するファン文化が根付くポートランド。スポーツカルチャーに浸ったり、自らスポーツやアウトドアを楽しむためのショップも充実。



Portland Timbers (SW)

ポートランドは全米で最もサッカー熱が高い街の一つで、MLS の地元チームはファンの熱狂的な応援で知られる。スタジアムは収容人員 2 万 5000 人超で、ダウンタウンから徒歩でも約 15 分。

ポートランド・ティンバーズ / Providence Park (1844 SW Morrison St.)
timbers.com / timbersfc

Portland Thorns (SW)



女子サッカーの地元チームで、観客数はリーグ上位。2025 年 9 月まで、なでしこジャパンの杉田妃和選手がプレーしていた。

ポートランド・ソーンス / Providence Park (1844 SW Morrison St.)
thorns.com / thornsfc

Rose City Rollers (SE)



©Alyson Works Photography

ローラースケートを履いてオーバル型トラックで対戦するチーム競技で、スピード感と迫力満点のダイナミックな攻防に注目。

ローズシティ・ローラーズ / The Hangar at Oaks Park (7805 SE Oaks Park Way) / rosecityrollers.com / rosecityrollers

The Sports Bra (NE)



女性スポーツの放映に特化し、ファンが気軽に集まれるスポーツバー。ヘルシーなフードや女性が手掛けたビールなどを提供。

ザ・スポーツ・ブラ / 2512 NE Broadway
thesportsbrapdx.com / thesportsbrapdx

Columbia Sportswear (SW)



1938 年にポートランドで創業。自然を楽しむための機能性と快適さに優れたアウトドアウェアを豊富に取り揃えている旗艦店。

コロムビア・スポーツウェア / 911 SW Broadway
columbia.com / columbia1938

KEEN Garage Portland (NW)



リサイクル資材を多用した空間に、タウンユースからアウトドアまで活躍するサンダルやシューズを幅広く展開する旗艦店。

キン・ガレージ・ポートランド / 505 NW 13th Ave.
keenfootwear.com / keenportland

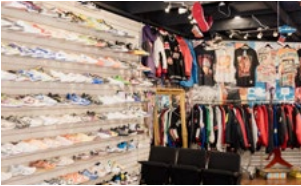
Nike (SW)



ポートランド郊外のビーバートンに本社を構え、ダウンタウンのショップでは "PORTLAND" のロゴ入りアパレルも手に入る。

ナイキ / 700 SW 5th Ave.
nike.com/retail/s/nike-portland-temp / nike

Back to the Basket (SE)



90 ～ 2000 年代と現在をつなぐ、バスケットボール愛に満ちたヴィンテージのアパレルやグッズ、壁一面のスニーカーが並ぶ。

バック・トゥ・ザ・バスケット / 3405 SE Hawthorne Blvd.
backtothebasket.com / backtothebasketdotcom

Birdie Time Pub (SE)



9 ホールのミニゴルフのコースがあり、クラフトビールやカクテルを楽しみながら友達や家族とカジュアルにプレーできる。

バーディー・タイム・パブ / 925 SE Main St.
birdietimepub.com / birdietimepubpdx

Commonwealth Skateboarding (SE)



ポートランド唯一の室内スケートパーク。スケートギアを扱うショップと、日本のお菓子やお酒も販売する小さなバーを併設。

コモンウェルス・スケートボーディング / 1425 SE 20th Ave.
cwskate.com / commonwealthskate

River City Bicycles (SE)



地域最大級の品揃えで、オープンから 30 年以上に渡ってサイクリストたちをサポートしている地元で密着した自転車ショップ。

リバー・シティ・バイシクルズ / 706 SE MLK Jr Blvd.
rivercitybicycles.com / rcbpdx

Park & Trail

広大な森林から世界最小級の公園まで。200以上の公園を擁するポートランドでは、散歩やピクニック、ハイキングなど、自然の中でリフレッシュできる環境がすぐそこに。



Forest Park (NW)

都市にある森林公園としてはアメリカで最大で、ダウントウンからも気軽にアクセスできる。Lower Macleay Parkからビトック邸の間の8kmの往復コースはハイキングに人気。

フォレスト・パーク / 4099 NW Thurman St.
forestparkconservancy.org / forestparkconservancypdx

Laurelhurst Park (SE)



ベルモント地区近くの広々とした公園で、芝生エリアでのピクニックや、季節ごとに表情を変える並木道での散歩が人気の憩いの場。

ローレルハースト・パーク / SE Cesar E Chavez Blvd. & Stark St.
portland.gov/parks/laurelhurst-park

Mt. Tabor Park (SE)



街なかにある休火山の上に広がる公園。緑豊かな遊歩道を進んでいくと、標高194メートルの山頂から街並みなどの絶景を楽しめる。

マウントテイバー・パーク / SE 60th Ave. & Salmon St.
portland.gov/parks/mt-tabor-park

Oregon Zoo (SW)



©Oregon Zoo / Kathy Street

広大な敷地に約200種以上の動物を飼育。冬のライトアップなど季節ごとのイベントも開催。園内のミニ列車は子どもに大人気。

オレゴン動物園 / 4001 SW Canyon Road
oregonzoo.org / oregonzoo

4T Trail (SW)



電車、トラム、ストリートカーといった交通手段を使いながら案内標識に沿って歩き、最高の景色を堪能できるハイキングルート。

4Tトレイル
4t-trail.org

Waterfront Loop (SW, SE, NW, NE)



ウィラメット川の兩岸を周回できる全長約4.8kmのコース。ダウントウンから気軽に一周でき、道が平坦でランニングにも最適。

ウィラメット川にかかるSteel bridgeとHawthorne bridgeを渡り、水辺を巡る周回コース

Mill Ends Park (SW)



直径約60cm、交差点の分離帯にあるユーモラスな世界最小級の公園。1976年に市の公園として登録され、地元で愛されている。

ミル・エンズ・パーク / SW Naito Parkway and, 56 SW Taylor St.
portland.gov/parks/mill-ends-park

Local Products

日本にいてもポートランドを感じられる日常使いのバッグや、食卓に並べたい調味料など。ショップ巡りの際は、お土産にもぴったりのローカルグッズも要チェック。

The Meadow ブラックトリュフ・シーソルト



どんな料理でもひとつまみ振りかければトリュフの風味が存分に。塩のソムリエが各地を旅して厳選したクラフトソルトのひとつ。(A)

Jacobsen Salt Co. ロー・ブラックベリー・ハニー



持続可能な方法で収穫された、シングルオリジンで未加工のハチミツ。産地や品種、季節ごとに異なる色や香り、風味を楽しめる。(B)

Laurel Foods オレゴン・ヘーゼルナッツ



理想的な気候と土壌に育まれた豊かな香りと味わい。オレゴンは全米のヘーゼルナッツ生産量の99%を占める世界的な産地。(B)

HAB SAUCE ホットソース



毎日の食事にグルメな辛さをちょい足し。ポートランドではホットソースにも個性豊かなクラフト文化が根付いている。(B)

Portland Bee Balm リップバーム



地元産のビーズワックスを使用した、シンプルでビュアなリップバーム。ゆずシトラスやローズガーデンの香りもラインナップ。(B)

Crafty Wonderland ポストカード



ポートランドの自然やランドマーク、カルチャーをモチーフに、地元アーティストがポップなイラストやタイポグラフィで表現。(C)

Hello from Portland ソックス



長年、地元で愛されている空港のカーペットの柄や、ポートランドらしい自然のデザインを足下のアクセントに。(D)

Powell's City of Books トートバッグ



ショップのオリジナルだけでなく数種類のデザインの柄や、他にも本や読書にちなんだデザインなどトートバッグの品揃えが豊富。(E)

Portland Gear バックパック



キャップやアパレルから始まったブランドのベストセラー。通勤・通学や旅行に使いやすいサイズで、どんな天候にも対応。(F)

Shop information

(A) The Meadow ザ・メドウ 805 NW 23rd Ave. themeadow.com / atthemeadow	<NW>	(B) Madehere メイドヒア 40 NW 10th Ave. madehereonline.com / madeherenrw	<NW>	(C) Crafty Wonderland クラフティ・ワンダーランド 808 SW 10th Ave. / craftywonderland.com craftywonderland	<SW>
(D) Hello from Portland ハロー・フロム・ポートランド 120 NW 10th Ave. / hellofromportland.net hellofromportland	<NW>	(E) Powell's City of Books パウエルズ・シティ・オブ・ブックス 1005 W Burnside St. powells.com / powellsbooks	<NW>	(F) Portland Gear ポートランド・ギア 403 SW 10th Ave. portlandgear.com / portlandgear	<SW>



Cascada (NE)

天然温泉プールやサウナによる極上のスパ体験と、サステナビリティに配慮したミニマルな空間で癒される都会のリトリート。レストランは独創的なポルトガル×日本のフュージョン料理で話題。

カスカーダ / 1150 NE Alberta St.
cascada.me / cascadapdx

The Benson Hotel (SW)



1913年開業、伝統と格式あるヨーロッパ・スタイルの名門ホテル。多くの歴代アメリカ大統領が宿泊したことで知られる。

ザ・ベンソン・ホテル / 309 SW Broadway
bensonhotel.com / thebensonhotel

The Hoxton (NW)



オールタウンに位置し、インテリアは居心地のいいミッドセンチュリー調。ダウンタウンを一望できる屋上のバーも魅力。

ザ・ホクストン / 15 NW 4th Ave.
thehoxton.com/portland / thehoxtonhotel

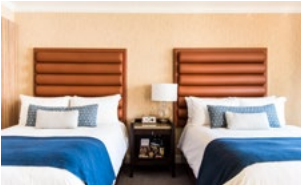


Sentinel (SW)

歴史ある建築を再生し、洗練されたデザインとモダンな設備を組み合わせたダウンタウンのホテル。1階のワイナリー直営ラウンジ(p.30)では最高峰のオレゴン・ワインを味わえる。

センチネル / 614 SW 11th Ave.
sentinelhotel.com / sentinelhotel

Dossier Hotel (SW)



ダウンタウン中心部の便利な立地。シックで安らげる客室を、地元アーティストによる自然がテーマの作品が彩る。

ドシエ・ホテル / 750 SW Alder St.
dossierhotel.com / dossier_hotel

Inn at Northup Station (NW)



ポップな色彩とレトロな家具が特徴で、客室はキッチン付き。ストリートカーの駅が目の前で、NW 23rd Ave. まで徒歩数分。

イン・アット・ノースラップ・ステーション / 2025 NW Northrup St.
northrupstation.com / northrupstation

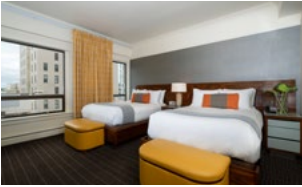
Jupiter NEXT (SE)



街の東側の活気あるエリアにあるスタイリッシュなホテル。1階のバー Hey Loveは宿泊客以外にも人気で夜遅くまで賑わう。

ジュピター・ネクスト / 900 E Burnside St.
jupiterhotel.com/the-next / jupiterhotel

Hotel Lucia (SW)



ダウンタウンの歴史的建築を活かした落ち着いた上質な内装。常設の写真展示は、ホテル自体がギャラリーのような体験。

ホテル・ルシア / 400 SW Broadway
hotellucia.com / hotel_lucia

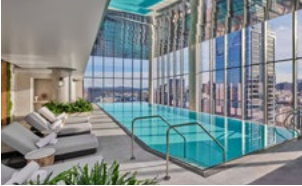
Northwest Portland Hostel (NW)



手頃な価格で快適に滞在できる、住宅街に佇むホステル。併設のカフェでは世界中の旅行者や地元の人々との交流も。

ノースウエスト・ポートランド・ホステル / 479 NW 18th Ave.
nwportlandhostel.com / nwportlandhostel

The Ritz-Carlton (SW)



オレゴンの自然を感じさせるデザインの高級感ある客室から、街並みと山々のパノラマを望めるラグジュアリーホテル。

ザ・リッツ・カールトン / 900 SW Washington St.
ritzcarlton.com / ritzcarltonportland

KEX (NE)



インダストリアルな雰囲気と北欧的センスのミニマルな暖かみが融合したくつろげる空間。客室は個室からドミトリーまで。

ケックス / 100 NE MLK Jr Blvd.
kexhotels.com / kexportland

Mark Spencer Hotel (SW)



クラシックな雰囲気とモダンな内装が調和したダウンタウンのホテル。キッチン付き客室もあり、ロビーにはカフェコーナーを併設。

マーク・スペンサー・ホテル / 409 SW 11th Ave.
markspencer.com / markspencerhotel

McMenamins Kennedy School (NE)



元小学校を改装して映画館、ブルワリー、レストラン、バー、温水プールを併設し、宿泊だけでなく丸ごと遊べるスポット。

マクメナミンス・ケネディ・スクール / 5736 NE 33rd Ave.
mcmenamins.com/kennedy-school / mcmenamins

The Society Hotel (NW)



かつて船員の宿だったオールタウンの建物を改装。ドミトリーと個室があり、ロビーにはリラックスできるカフェがある。

ザ・ソサエティ・ホテル / 203 NW 3rd Ave.
thesocietyhotel.com/portland / societyhotel

Portland Events

イベント目掛けてポートランド！

ポートランドはイベントも魅力的！興味を持ったイベントがあれば、その開催に合わせて訪れるのもあり。ここに紹介する以外にもユニークなイベントが年間を通じて開催されているので、Tarvel Portlandが発信するイベント情報もぜひチェックを。

travelportland.com/events/

※掲載イベントの情報は、2025年9月時点でのもの。最新情報は各イベントのウェブサイトでご確認ください。

| 2月 | Portland Winter Light Festival



市内各所で、イルミネーションやアートインスタレーションなどが実施される冬恒例の光の祭典。

ポートランド・ウィンター・ライト・フェスティバル
pdxwlf.com / [Instagram](https://www.instagram.com/portlandwinterlightfestival)

| 2月-3月 | Portland Jazz Festival



ローカルの才能にスポットを当てると同時に、グラミー賞受賞者などジャズ界のスターたちを招聘して開催。

ポートランド・ジャズ・フェスティバル
pdxjazz.org / [Instagram](https://www.instagram.com/pdxjazz)

| 5月-6月 | Portland Rose Festival



100年以上の歴史があり、3週間にわたって行われる「バラの街(City of Roses)」最大のフェスティバル。

ポートランド・ローズ・フェスティバル
rosefestival.org / [Instagram](https://www.instagram.com/pdxrorefestival)

| 6月-8月 | Pedalpalooza Bike Festival



別名「Bike Summer」。毎年夏になるとポートランドのサイクリストたちが100以上のライドを企画。

ペダルパルーザ・バイク・フェスティバル
bike-summer.org / [Instagram](https://www.instagram.com/pedalpaloozapdx)

| 7月 | Portland Pride



ゲイフレンドリーな観光地として広く知られるポートランドで開催されるLGBTQIA+コミュニティの祭典。

ポートランド・プライド
portlandpride.org / [Instagram](https://www.instagram.com/pridenorthwest)

| 7月 | Portland's Waterfront Blues Festival



Tom McCall Waterfront Parkで毎年、独立記念日(7月4日)前後に開催。1988年から地域に寄り添う音楽祭。

ポートランド・ウォーターフロント・ブルース・フェスティバル
waterfrontbluesfest.com / [Instagram](https://www.instagram.com/waterfrontblues)

| 8月 | Pickathon Music Festival



毎年8月にポートランド郊外にあるPendarvis Farmの広大な土地で開催される3日間の音楽フェスティバル。

ピッカソ・ミュージック・フェスティバル
pickathon.com / [Instagram](https://www.instagram.com/pickathon)

| 8月 | PDX Live



「Pioneer Courthouse Square (The Square)」で毎年8月に開催される屋外ライブ・コンサートシリーズ。

ピーディーエックス・ライブ
pdx-live.com / [Instagram](https://www.instagram.com/pdx.live)

Basic Information of Portland

ポートランドの基本情報

Facts

[人口]

ポートランド市内 63.5万人
ポートランド都市圏 251万人
(2024年米国統計局人口推計)

[時間帯]

太平洋標準時(PST)
日本との時差 -17時間
(サマータイム時-16時間)
※サマータイム 3月第2日曜日から11月第1日曜日まで

[姉妹都市]

札幌市(1959年～)

在ポートランド領事事務所

Consular Office of Japan in Portland
Wells Fargo Center, Suite 2700, 1300 SW 5th Ave.
電話 (503) 221-1811

Weather

[春]

春に入ってもにわか雨がが続くが、時に晴れ間ものぞき、長く雨の降らない期間もある。典型的な春の日は、午前中は雨で午後から晴れて青空が見える。気温が温暖で3月上旬には花が咲き始める。
服装：重ね着のできるものと軽いレインジャケット。

[夏]

7月から9月、日中は暑くなるが(平均最高気温27°C)、湿度が低く快適な気候。雨はほとんど降らず、6月と7月は午後9時頃まで日が沈まず長い夕べを楽しめる。
服装：夏服。晩は冷えることもあるので軽い上着が必要。

[秋]

10月は比較的穏やかな気候で晴れの日も多い。気温が下がりはじめて、紅葉が始まり、雨の日も。11月と12月には気温がさらに下がり、雨も多くなってくる。
服装：重ね着のできるものとレインジャケット

[冬]

それほど寒くないが、毎年、数日氷点下になる日もある。雪が降ることは稀。ポートランドで雨が降っている時には、近くのマウントフッドでは雪が降っている。
服装：コート、フリース、雨に強い靴、スキー用具

Getting to Portland

ポートランドへの道のり

[ポートランドまでの飛行機]

シアトル、バンクーバー、サンフランシスコ、ロサンゼルスなど西海岸各都市で乗り継ぎ、ポートランド国際空港(PDX)へ。

[空港からダウンタウンへ]

空港はポートランドのダウンタウンから約15km、北東に位置している。ダウンタウンまでMAXライトレールで約40分。タクシー、ライドシェアでは約20～40分。

Tourism Information

観光情報

Travel Portland(ポートランド観光協会)では日本語で情報を発信中。
travelportland.jp / [Instagram](https://www.instagram.com/odnarotravel)



Near Me Now App

ポートランドを知り尽くした地元エキスパートがつくったTravel Portland 公式地図アプリ(英語版)。イベント、レストラン、見どころ、穴場スポットなど、暮らすように旅するための最適ツール。



Getting Around

ポートランド市内の歩き方

公共交通機関はトライメット (TriMet) が運営。ウェブサイト trimet.org には日本語ページがあり、基本情報を入力できる。

MAX Light Rail

マックス・ライトレール

全部で5路線の路面電車で、市内と空港および周辺地域をつないでいる。5路線のすべてがダウンタウンを經由。約15分間隔で運行しているが、早朝、昼の時間、夜半はやや間隔が長くなる。レッドライン Red Line はポートランド国際空港からダウンタウンへ行くことができる。

[運賃と購入方法]

MAXライトレール、路線バス、ストリートカー共通券

Adult (18歳～64歳)

2時間半有効：\$2.80、1日券：\$5.60

各駅にある券売機やバイオニア・コートハウス・スクエアのトライメット・インフォメーションセンター、コンビニエンスストアなどの取り扱い店で、乗車券「ホップ・チケット HOP Ticket」またはICカード「ホップ・カード Hop Card」を購入できる。Apple Pay、Google Pay、Samsung Payなどのスマートフォンの決済機能を使う方法や、コンタクトレス・クレジットカードで支払う方法もある。

[利用方法]

MAXライトレールの駅には改札はないので、乗車前に駅に設置されている緑のHOPリーダーにHOPチケットやHOPカード、スマートフォンをタップ。

TriMet Bus

路線バス

ポートランド市内と郊外を網羅するトライメットのバスは車椅子にも完全対応。ほとんどのバスが自転車ラックを装備しており、自転車と組み合わせて利用することができる。

[運賃]

MAXライトレール、ストリートカーと共通。

[利用方法]

前扉から乗車し、乗車の際に運転手席横のHOPリーダーにHOPチケットやHOPカード、スマートフォンをタップするか、料金箱に現金を入れてチケットをもらう。バス後ろのドアは降車専用。

Taxi and Rideshare

タクシーとライドシェア

ライドシェアは、LyftとUberの各配車アプリを通して利用できる。主なタクシー会社 (Radio Cab、Broadway Cab、PDX Yellow Cabなど) のタクシーは各社のアプリや電話で配車できるほか、ホテルのタクシー乗り場で乗車できる。

Portland Streetcar

ポートランド・ストリートカー

市の中心部を通る路面電車で、3路線。平日と土曜日は約15分おき、日曜日は20分おきの運行。
Aループは時計周り、Bループは反時計周りの環状線。

[運賃]

MAXライトレール、路線バスと共通。ストリートカーのみ2時間半有効のチケットは\$2。

[利用方法]

チケット、バス、スマートフォンを乗車前にプラットフォームのカードリーダーにタップ。降りたい駅が近付いたら、窓際にある黄色いテープを押して降車の合図を。

Bicycle

自転車に乗る

自転車ルートが整備され、自転車シェアリングや自転車イベントが充実したポートランドは自転車に最高の環境。自転車ルート地図は自転車ショップ、オンラインで入手できる。宿泊者向けに自転車レンタルを提供しているホテルもある。自転車ツアー (p.47) に参加して道に慣れておくのがおすすめ。

[レンタサイクル]

Cycle Portland Bike Tours

portlandbicycletours.com

Everybody's Bike Rentals

pdxbikerentals.com

[自転車地図]

「Portland by Bicycle」で検索。ビジターセンター (p.6) で入手できる。

Biketown

自転車・Eスクーター・シェアリング

オレンジ色が目印の電動アシスト自転車2400台とEスクーターが市内サービスエリア内、240のステーションに配備。利用するにはBiketownのアプリまたはウェブサイトでメンバー登録が必要。最寄りのステーションから電動自転車の利用を開始し、乗車し終わったら、ステーションに返却。利用料金は利用ごとに\$1の基本料金プラス、1分につき\$0.35 (Eスクーターは\$0.39/分)。Eスクーター利用にはヘルメット着用が義務付けられている。

biketownpdx.com



MAX Light Rail and Portland Streetcar





Portland Tours

ポートランドの現地ツアー

ポートランドをより深く知ることのできるガイド付きツアーや近郊の大自然に気軽に行ける日帰りツアー。フードツアーやビールツアーなどのテーマに特化したツアー、近郊のワイナリーをめぐるツアーなども。

[観光ツアー]

・ [America's Hub World Tours](#)
アメリカズ・ハブ・ワールドツアーズ
americashubworldtours.com

・ [First Nature Tours](#)
ファーストネイチャー・ツアーズ
firstnaturetours.com

・ [Gray Line Portland](#)
グレイライン・ポートランド
graylineofportland.com

・ [Peak Tours & Transit](#)
ピークツアーズ&トランジット
peaktoursandtransit.com

・ [Wildwood Adventures](#)
ワイルドウッド・アドベンチャーズ
wildwoodtours.com

[フード&ドリンクツアー]

・ [Forktown Food Tours](#)
フォークタウン・フードツアーズ
forktown.com

・ [Lost Plate Food Tours](#)
ロスト・プレート・フードツアーズ
lostplate.com/portland-food-tour

・ [Portland by Mouth Portland Food Tour](#)
ポートランド・バイ・マウス
portlandbymouth.com

・ [Third Wave Coffee Tours](#)
サードウェーブ・コーヒー・ツアーズ
thirdwavecoffeetours.com

・ [Oshuushu](#)
オ州酒 日本語ビールツアー
oshuushu.com

・ [City Brew Tours](#)
シティ・ブルーツアーズ
citybrewtours.com/portland

[自転車&アーバンハイキングツアー]

・ [Around Portland Tours](#)
アラウンド・ポートランドツアーズ
aroundportlandtours.com

・ [Cycle Portland Tours](#)
サイクル・ポートランドツアーズ
portlandbicycletours.com

[ボートツアー]

・ [Portland Spirit River Cruises](#) (p.11)
ポートランド・スピリット・リバークルーズ
portlandspirit.com

・ [Willamette Jet Boats](#)
ウィラメット・ジェットボート
willamettejet.com

[日本語OKのポートランドの旅行会社]

・ [Kanemasu](#)
カネマス
kanemasu.us

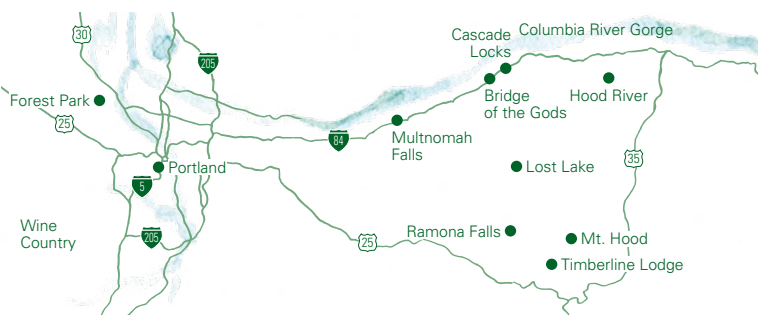
・ [Portland Education Tour Center NTS](#)
ポートランド・エデュケーションツアー・センター
nissinet.com

・ [US-J Connect](#)
US-J コネクト
us-jconnect.com

Around the Region

周辺地域紹介

ポートランドの魅力のひとつが大自然へのアクセスが簡単なこと。
ダウンタウンから1時間のドライブで、渓谷沿いの滝めぐりや万年雪を抱く山でのハイキング、
世界一級のワインの産地へ出かけることができる。効率よく周るには日帰りツアーを利用するのもひとつの手だ。



The Columbia River Gorge National Scenic Area

コロンビア川渓谷国立景勝区域



大河コロンビア川沿い長さ約130Kmに広がる景勝地。高い所では1,200mの高さになる断崖絶壁が連なり、大小さまざまな滝めぐりが楽しめる。この渓谷の地形は約1万4千年前、内陸部の氷河湖が決壊して起きた複数の大洪水によって形成された。幾多のトレイルがめぐり、ハイキング、サイクリング、カヤックなどのアウトドア体験のメッカ。ポートランドから日帰りもできるが、Cascade LocksやHood Riverといった町に宿泊して地元の文化や食をゆっくり楽しむのもいい。

hood-gorge.com / 📍hoodgorge

ポートランドからの行き方

ポートランド発の現地ツアー (p.47) がおすすめ。
車で約30分～

公共交通機関はColumbia Gorge Express が1日7便運行
Gateway Transit Center 発
ridecatbus.org/columbia-gorge-express/

見どころスポット

①Columbia River Gorge Historic Highway コロンビア川ヒストリック・ハイウェイ



20世紀の始めに米国初の景観ドライブ街道として建設され、石積みのガードレイルが今も残る。ラトレル滝など5つの滝にアクセスできる13Kmの区間はWaterfall Corridorと呼ばれ、マルトノマ滝を過ぎた先はハイカーと自転車のためのトレイル Historic Columbia River Highway State Trailとなる。

②Portland Women’s Forum Viewpoint ウィメンズ・フォーラム展望台



Historic Highwayの始点近くに位置し、コロンビア川渓谷を一望できる展望スポット。Crown Point Vista Houseの撮影スポット。

③Crown Point Vista House クラウンポイント・ビスタハウス



100年以上前にHistoric Highway沿いに立てられたアールヌーヴォー様式の展望台で、コロンビア川渓谷を代表する建築物。内部には資料館や土産店がある。

④Latourell Falls ラトレル滝



Crown Point Vista Houseの東約4kmの位置にあり、コロンビア川渓谷の滝めぐりで最初に訪れることが多い。Lower Latourell FallsとUpper Latourell Fallsの二つがある。高さ68m。黄緑に輝く苔類が美しい。

⑤Multnomah Falls マルトノマ滝



高低差189mの2段の滝で、オレゴン州で最も多くのビジターが訪れる景勝地。滝の中腹にBenson Bridgeが架かり、滝の水しぶきを間近に体感することができる。滝の頂上まで行くトレイルもある。滝の麓にある1925年築のMultnomah Falls Lodgeからの滝の眺めも素晴らしく、レストランや土産店、インフォメーション・センターがある。夏季の混雑時には駐車場の予約が必要。

⑥Bonneville Dam and Fish Hatchery ボナビルダムと孵化場



コロンビア川にまたがる大規模な水力発電ダムと水門。1930年代に建造された。鮭などの遡上を確保するために魚の通り道が設けられ、一般公開されている。8月～11月の最盛期には1日25万匹が通り過ぎる。併設の孵化場では年齢80歳を超えた巨大チョウザメ「Herman」を見ることができる。

⑦Cascade Locks カスケードロックス



伝統的なネイティブ・アメリカンの漁場として発展した小さな町。コロンビア川で獲れた鮭を売るBrigham Fish Marketやブルワリーなどがある。Bridge of the Godsでワシントン州とつながっている。

⑧Hood River フッドリバー



マウントフッドとコロンビア川に挟まれた風光明媚な田園地区。果樹園やワイナリーが点在する。コロンビア川ではウィンドサーフィンなどのウォータースポーツが盛ん。

Willamette Valley Wine County

ウィラメット・ヴァレー・ワインカントリー



ポートランドからウィラメット川沿いに南250kmに渡って広がる地域。フランスのブルゴーニュ地方と同じ緯度に位置し、ワイン造りに適した立地。世界でも有数のピノノワール・ワインの産地として知られている。500以上のワイナリーがあり、その多くが小規模ワイナリーのため、ここでしか手に入らないワインも。多くのワイナリーでテイasting・ルームなどを設けている。牧歌的な風景に小さな町が存在しているのも魅力的。Willamette Valleyの入り口へはポートランドのダウンタウンから約30km。

willamettevalley.org

ポートランドからの行き方

車で30分～。ワインツアー（p.47）に参加するのがおすすめ。

見どころスポット

①Tualatin Valley
トゥアラティン・ヴァレー



ポートランドから一番近いワイン産地。Willamette Valleyの玄関口にあたる。オレゴンワインの老舗Ponzi Vinyard、オーガニックでバイオダイナミック栽培のMotinore Estateなど、著名なワイナリーのほか、ヒップホップがテーマのAbbey Creek Wines、眺めが素晴らしいRaptor Ridge Estate Wineryなど、多様な個性のあるワイナリーが数多くある。

②Oregon City
オレゴン・シティ



19世紀の開拓者の道「Oregon Trail」の最終地点。ネイティブ・アメリカンと開拓者の歴史をたどることができる。ウィラメット川にある馬蹄型の大規模な滝Willamette Fallsの水量は全米で2番目。滝のすぐ近くまでカヤックで行くことができる。End of Oregon Trail Interpretive Centerではオレゴンの先住民や開拓者の歴史資料を展示。

Mt. Hood

マウントフッド



ポートランドの南東約96km、カスケード山脈にそびえる標高3428mの火山。富士山とほぼ同じ高さでオレゴン州最高峰。麓には広大な森林が広がり、ハイキングやキャンプ、カヤックなどのアウトドア活動の基地となっており、冬には5つのスキー場などでスノースポーツが楽しめる。

mthoodterritory.com

ポートランドからの行き方

車でHighway26経由、約70分～90分。観光ツアーやバス会社によるシャトル・サービスもある。公共交通機関はポートランドの郊外SandyからMount Hood Expressが運行。冬期はスキー場がポートランドからのバス便を運行している。

見どころスポット

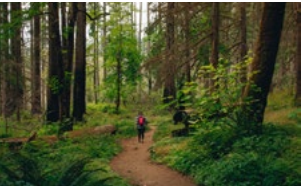
①Timberline Lodge and Ski Area
ティンバーライン・ロッジとスキー場



マウントフッド中腹標高1800mに建つ国指定歴史建造物。1937年、公共事業促進局により世界恐慌の対応策として建設された。職人が力を合わせ、地元産の巨大な丸太や石を使った芸術作品とも言える建造物。上階のレストランの窓からカスケード山脈が見渡せる。スキー場は通年営業。

②Mt. Hood National Forest

マウントフッド・ナショナルフォレスト



マウントフッド周辺の国有林。森林の合間に湖が点在し、トレイルが充実している。ハイキングのほかには冬にはクロスカントリースキーやスノーシューができる。

③Mt. Hood Ski Bowl

マウントフッド・スキーボウル



北米最大のナイタースキー施設を誇る。ギアレントルやレッスンあり。夏はアドベンチャーパークとして営業。

④Mt. Hood National Scenic Byway

マウントフッド景観道路



マウントフッド、コロンビア川渓谷、マルトノマ滝をめぐる行程169キロの景勝ドライブルート。3時間で回れるコースだが、緑深い森の見どころを訪れながらゆっくりドライブ、またはツアーに参加するのがおすすめ。

PORTLAND MINI GUIDE

[編集]
ポートランド観光協会
メディアサーフコミュニケーションズ株式会社
奥野剛史

[写真]
嶋崎征弘、クリスティーン・ドン、アーサー・ヒッチコック、
ポートランド観光協会、奥野剛史

[アートディレクション・デザイン] 大西真平

[印刷・製本] 株式会社誠晃印刷

Edit: Travel Portland
Media Surf Communications Inc.
Takeshi Okuno

Photo: Masahiro Shimazaki, Christine Dong, Arthur Hitchcock,
Travel Portland, Takeshi Okuno

Art Direction and Design: Shinpei Onishi

Printing and Book binding: SEIKO Printing CO.,LTD

travelportland.jp

©2025 Travel Portland
2025年10月31日発行



